

「第2次香美市振興計画後期基本計画」
市民アンケート

報告書

令和3年11月
香美市

目次

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	4
1. 居住地域	4
2. 性別	4
3. 年齢	5
4. 職業	6
5. 勤務地・通学先	7
6. 香美市での居住年数	8
III 居住地域について	9
1 地域の愛着度	9
2 地域の住みやすさ	10
3 居住継続意向	11
4 住みたくない理由	12
5 香美市の暮らしやすさ評価	14
6 整備充実が必要と思う施設等	15
IV 結婚について	17
1 結婚の状況	18
2 今後の結婚意向	18
3 結婚していない理由	19
4 結婚後の香美市居留意向	21
5 結婚に関する支援の希望	22
V 出産・子育てについて	23
1 現在の子どもの数	23
2 将来的に持ちたい子どもの数	24
3 理想的な子どもの数	25
4 理想的な子どもの数実現の課題	26
5 子どもを産み育てやすい環境かどうかの評価	27
6 重要と思う育児に関するサービス	28
VI 市の施策について	29
1 施策の満足度・重要度	29
2 今後、力を入れるべきまちづくり	36
VII 市の広報・ホームページについて	38
1 香美市の事業や施策の情報入手源	38
2 インターネット接続環境の有無	39
3 香美市のホームページ閲覧状況	40
4 ホームページから入手する情報	41

I 調査の概要

【調査の目的】

市民の意識調査を実施し、市に対する愛着や評価・意見等を把握し、「第2次香美市振興計画 後期基本計画」策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

【調査地域】

香美市全域

【調査対象】

香美市に居住する18歳以上の男女

【対象者抽出方法】

住民基本台帳による無作為抽出（1,000人を無作為抽出）

【調査方法】

郵送による配布・回収

【調査期間】

令和3年（2021年）7月

【回収結果】

配布数 1000人

有効回収数 347件

有効回収率 34.7%

居住地域	土佐山田町	香北町	物部町	無回答	全体
件数	263	64	17	3	347
構成比 (%)	75.8	18.4	4.9	0.9	100.0

【調査項目】

	項目	掲載頁
II 回答者の属性		4
問 1 (1)	居住地域	4
問 1 (2)	性別	4
問 1 (3)	年齢	5
問 1 (4)	職業	6
問 1 (5)	勤務地・通学地	7
問 1 (6)	香美市での居住年数	8
III 居住地域について		9
問 2	地域の愛着度	9
問 3	地域の住みやすさ	10
問 4	居住継続意向	11
問 4 - 2	住みたくない理由	12
問 5	香美市の暮らしやすさ評価	14
問 6	整備充実が必要と思う施設等	15
IV 結婚について(18歳から50歳未満の方に質問)		17
問 7	結婚の状況	17
問 7 - 2	(結婚していない方) 今後の結婚意向	18
問 7 - 3	(結婚していない方) 結婚していない理由	19
問 7 - 4	(結婚していない方) 結婚後の香美市居住意向	21
問 8	結婚に関する支援の希望	22
V 出産・子育てについて(18歳から50歳未満の方に質問)		23
問 9	現在の子どもの数	23
問 10	将来的に持ちたい子どもの数	24
問 11	理想的な子どもの数	25
問 12	理想的な子どもの数実現の課題	26
問 13	子どもを産み育てやすい環境かどうかの評価	27
問 14	重要だと思う育児に関するサービス	28
VI 市の施策について		29
問 15	施策の満足度・重要度 (施策別)	29
問 16	今後、力を入れるべきまちづくり	36
VII 市の広報・ホームページについて		38
問 17	香美市の事業や施策の情報入手源	38
問 18	インターネット接続環境の有無	39
問 19	(インターネット接続環境のある方) 香美市のホームページ閲覧状況	40
問 19 - 2	(香美市ホームページ閲覧者) ホームページから入手する情報	41

【報告書の見方】

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

(1) 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。従って回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。

(2) 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合は、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。

(3) 数表、図表、文中に示す「n」は、比率算出上の基数＝標本数を表しています。（その項目で表示されている比率はn人の中の比率、ということになります。）

(4) 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合があります。

(5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は図中では標記していない場合があります。

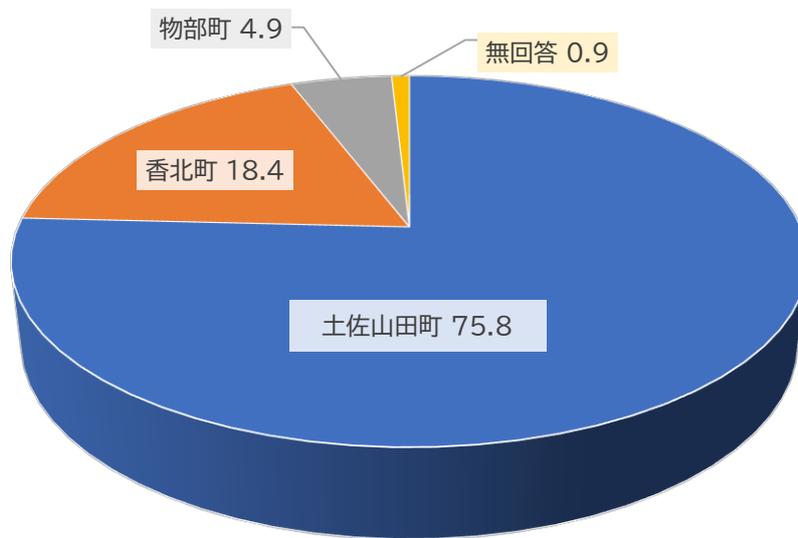
(6) その他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載しています。

Ⅱ 回答者の属性

1 居住地

問1 (1)居住地

回答者の居住地は「土佐山田町」が75.8%、「香北町」が18.4%、「物部町」が4.9%となっています。

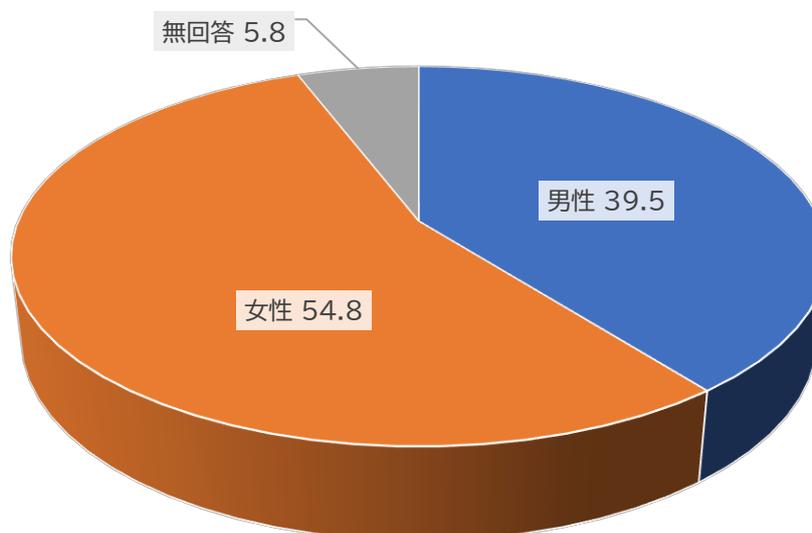


n=347

2 性別

問1 (2)性別

回答者の性別は、「男性」が39.5%、「女性」が54.8%と、女性の割合が高くなっています。



n=347

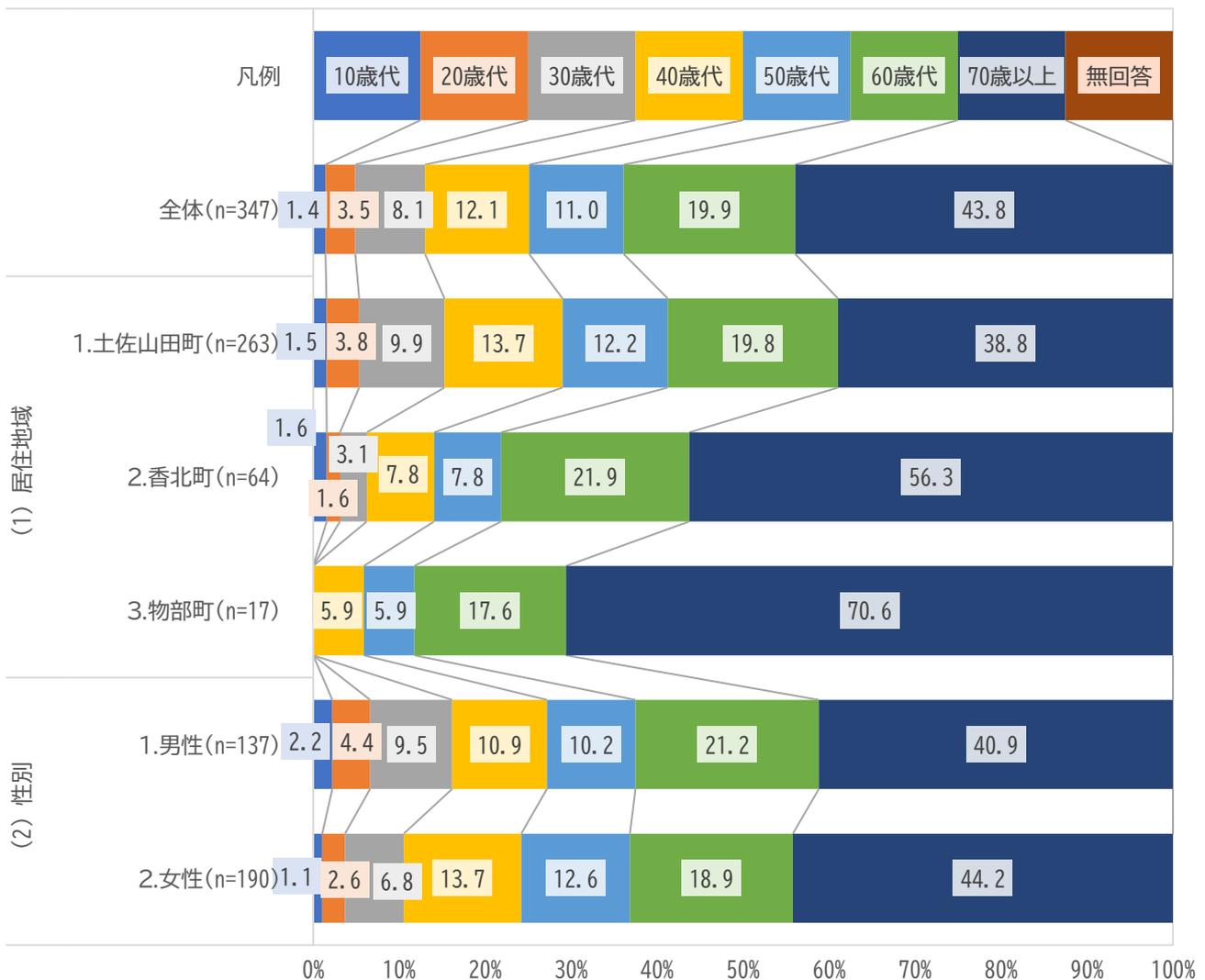
3 年齢

問1 (3)年齢

回答者の年齢は「70歳以上」が43.8%と最も高く、次いで「60歳代」(19.9%)、「40歳代」(12.1%)、「50歳代」(11.0%)となっています。60歳以上で、全体の過半数(63.7%)を占めています。

地域別でみると、土佐山田町では他の地域に比べ60歳未満の割合が高く、香北町と物部町では70歳以上の割合が高くなっています。

性別では、男性は女性に比べ「20歳代」「30歳代」の割合が高く、女性は「70歳以上」が高くなっています。



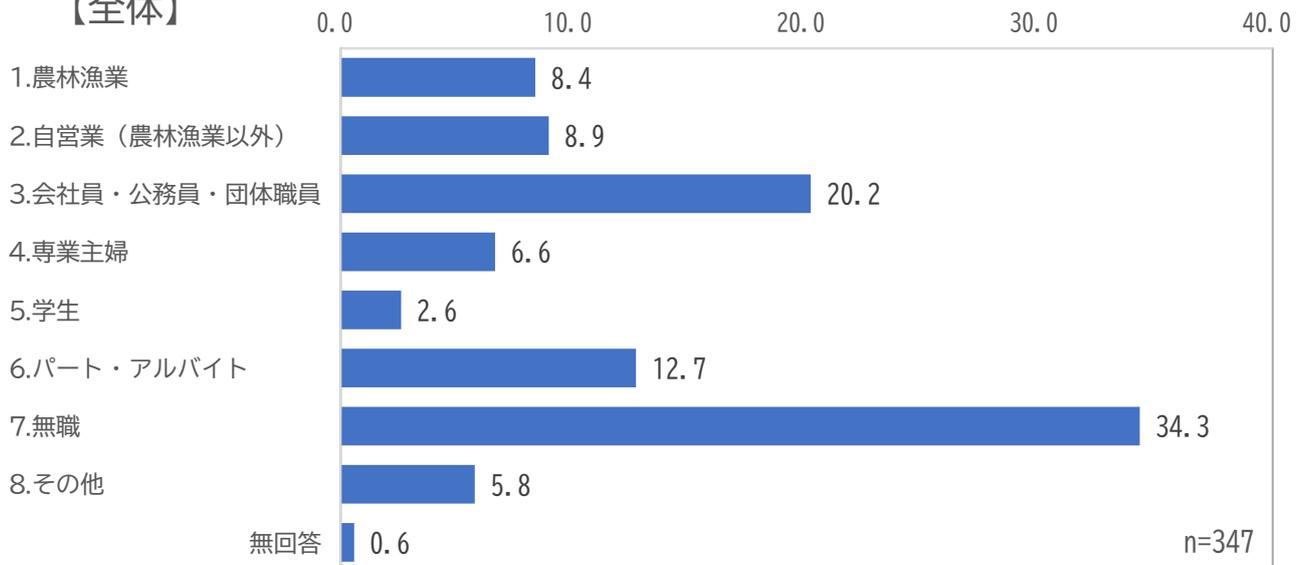
4 職業

問1 (4)職業

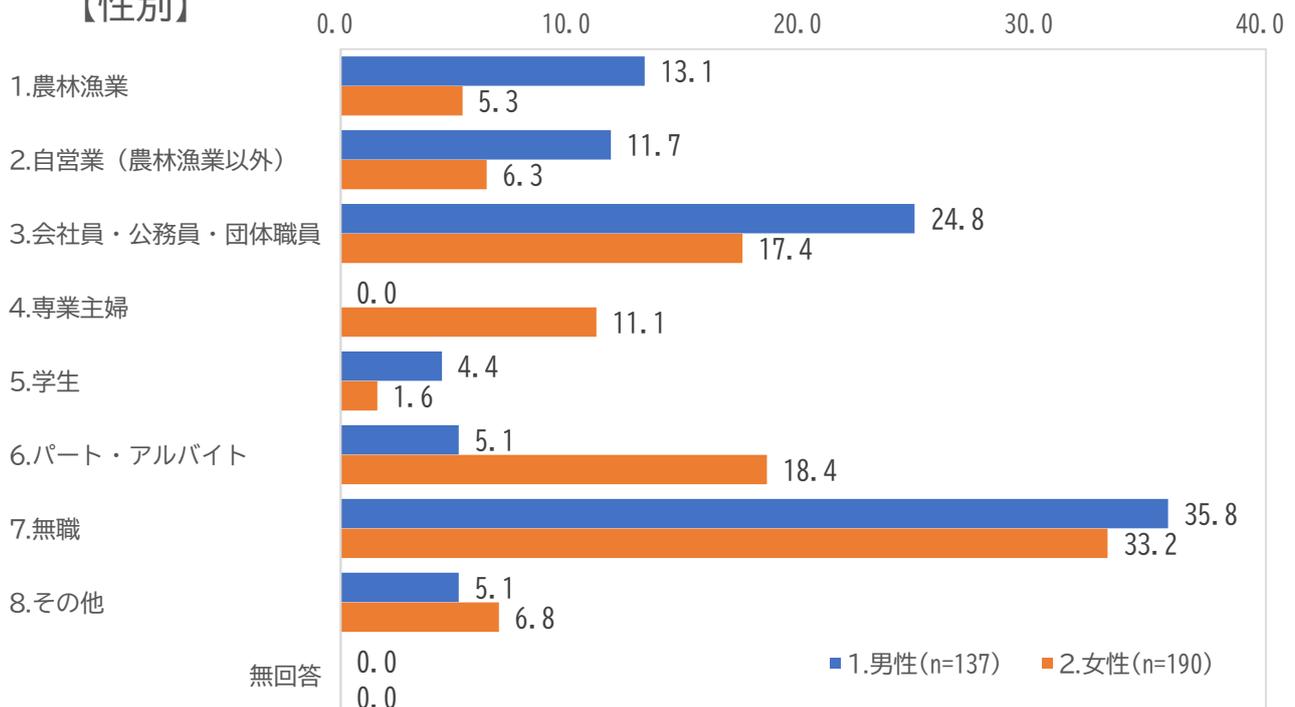
回答者の職業は「無職」が34.3%で最も多く、次いで、「会社員・公務員・団体職員」(20.2%)、「パート・アルバイト」(12.7%)となっています。

性別では、「パート・アルバイト」と、「その他」で、男性よりも女性が高くなっており、それ以外はすべて(専業主婦を除く)男性の方が女性よりも高くなっています。

【全体】



【性別】



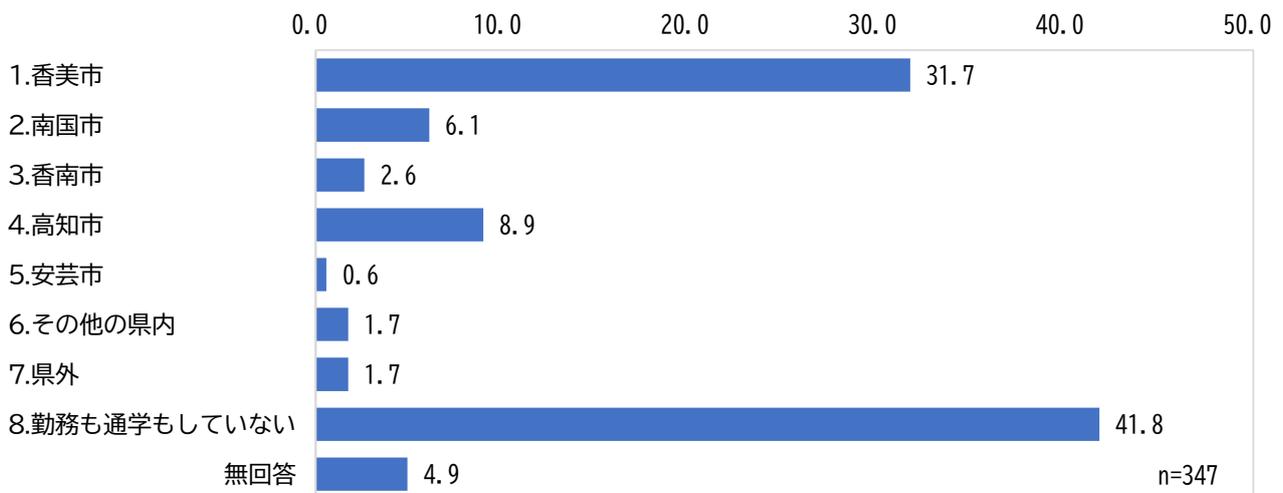
5 通勤地・通学先

問1 (5)通勤地・通学先

回答者の勤務地・通学地は、「香美市」が31.7%と最も高く、次いで「高知市」(8.9%)、「南国市」(6.1%)の順となっています。「通勤も通学もしていない」が41.8%となっています。

地域別では、3地域とも「香美市」の割合が高くなっており、土佐山田町では他の2地域と比べて「高知市」「南国市」の割合が高くなっています。

職業別では、会社員・公務員・団体職員では他の職業に比べて「高知市」が高く、学生は「県外」が高くなっています。



		(%)							
		1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.
		香美市	南国市	香南市	高知市	安芸市	その他の県内	県外	勤務も通学もしていない
全体 (n=347)		31.7	6.1	2.6	8.9	0.6	1.7	1.7	41.8
(1)居住地域	1.土佐山田町(n=263)	30.8	6.8	2.7	10.6	0.8	2.3	1.9	40.7
	2.香北町(n=64)	34.4	4.7	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	46.9
	3.物部町(n=17)	41.2	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	35.3
(4)職業	1.農林漁業(n=29)	58.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3
	2.自営業(農林漁業以外)(n=31)	67.7	0.0	3.2	16.1	0.0	6.5	0.0	3.2
	3.会社員・公務員・団体職員(n=70)	45.7	14.3	10.0	22.9	1.4	4.3	1.4	0.0
	4.専業主婦(n=23)	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	87.0
	5.学生(n=9)	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	55.6	0.0
	6.パート・アルバイト(n=44)	63.6	18.2	2.3	15.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	7.無職(n=119)	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.8
	8.その他(n=20)	40.0	5.0	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	30.0

※表中の網掛けは、各項目(香美市など)に対しクロス集計(居住地域、職業)の中で最も高い割合のもの。

「無回答」は表記から除外。本報告書においては、以下同様。

6 香美市での居住年数

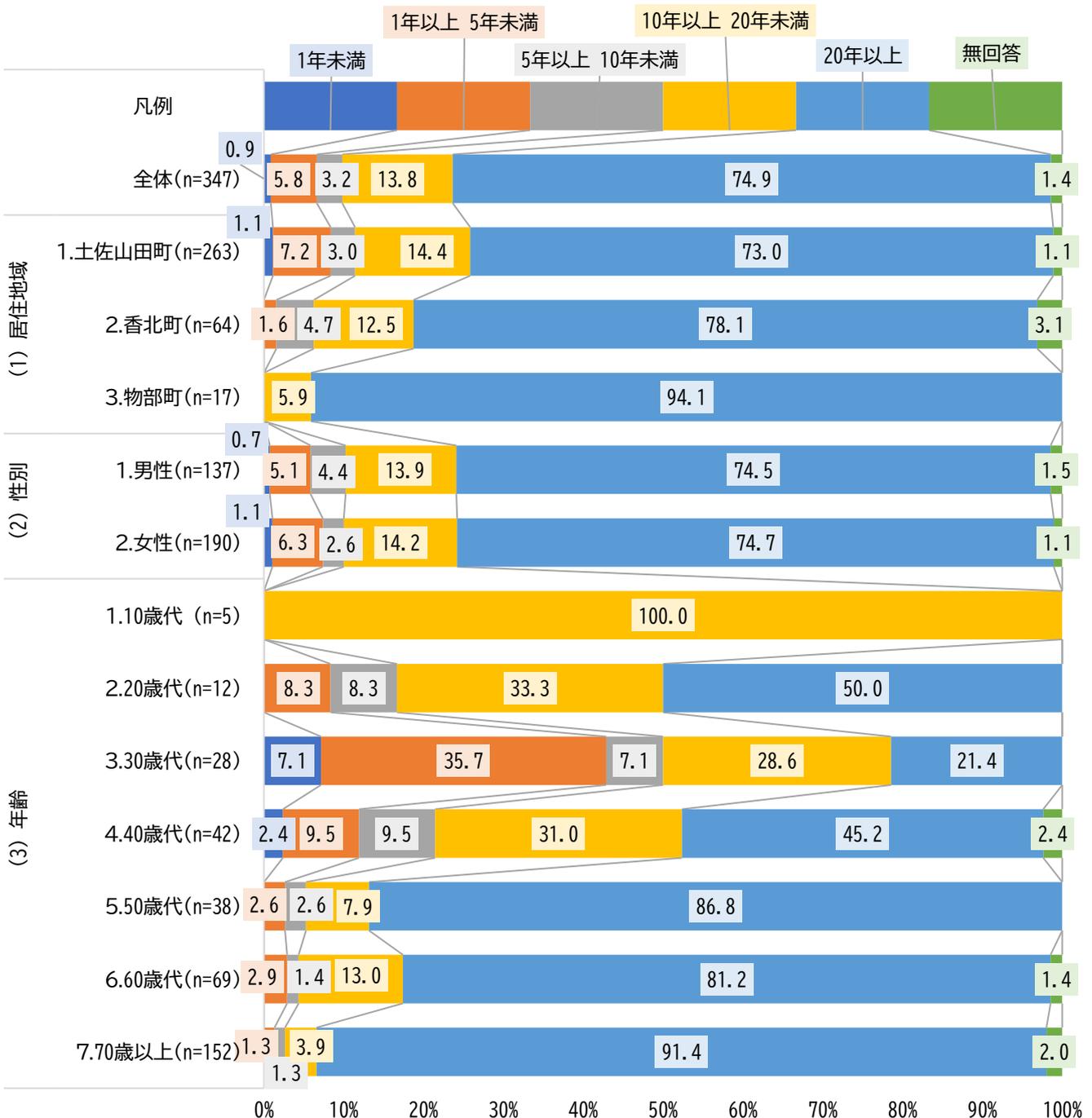
問1 (6)香美市での居住年数(通算年数)

香美市での居住年数は、「20年以上」が74.9%で最も高く、次いで「10年以上20年未満」(13.8%)、次いで「1年以上5年未満」(5.8%)の順となっています。

地域別では、物部町で「20年以上」の割合が他の地域と比べ高くなっています。

性別では、女性の方が男性より「1年以上5年未満」の割合が高くなっています。

年齢別では、30歳代は「20年以上」が2割程度と最も低くなっていることから、香美市外から居住してきた者が多いことがうかがえます。



Ⅲ 居住地域について

1 地域の愛着度

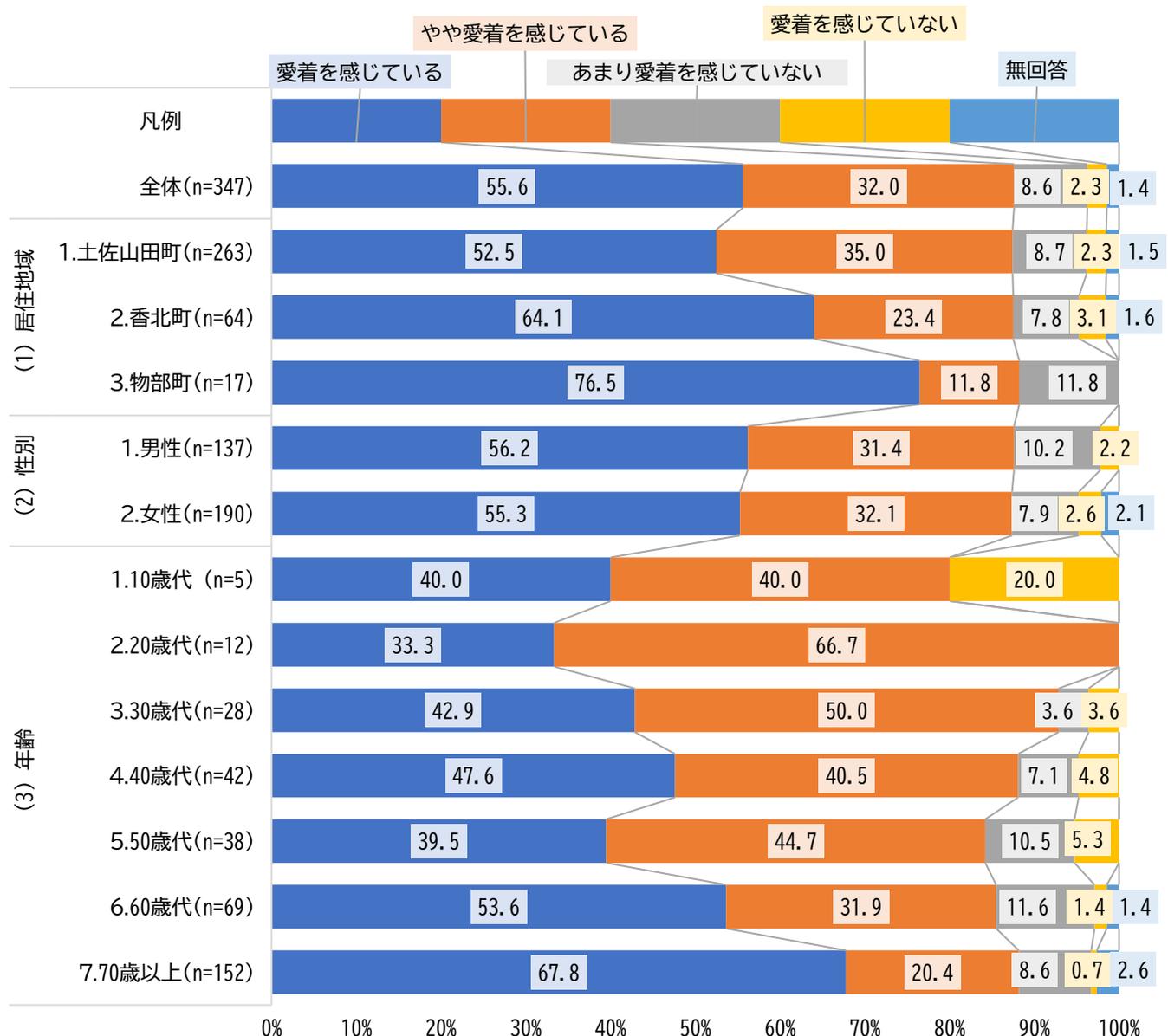
問2 あなたは、今住んでいる地域にどの程度愛着を感じていますか。(○印1つ)

「愛着を感じている」が55.6%と最も多く、次いで「やや愛着を感じている」が32.0%、「あまり愛着を感じていない」が8.6%、「愛着をかんじていない」が2.3%となっています。

地域別では、土佐山田町で「愛着を感じている」が低くなっています。性別では、男女ともほぼ同じ割合となっています。

年齢別では、「愛着を感じている」が高くなっているのは、70歳以上、60歳代、40歳代の順となり、「愛着を感じている」「やや愛着を感じている」の合計が最も高いのは20歳代です。

一方、「愛着を感じていない」「あまり愛着を感じていない」の合計が最も高いのは10歳代、次いで50歳代となっています。



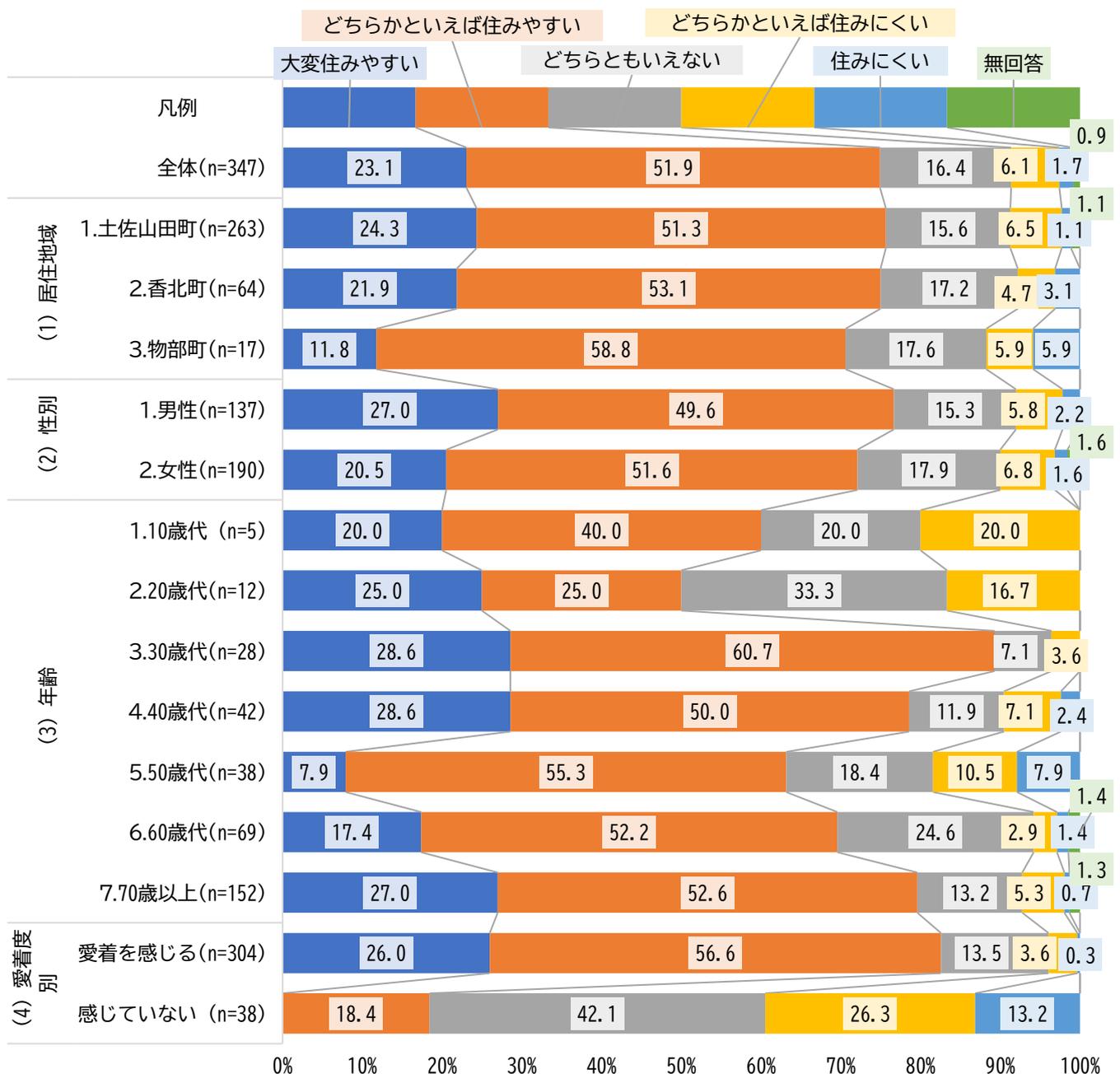
2 地域の住みやすさ

問3 あなたは、今住んでいる地域を住みやすいと感じていますか。(○印1つ)

「どちらかといえば住みやすい」が51.9%で最も多く、次いで「大変住みやすい」が23.1%、「どちらともいえない」が16.4%、「どちらかといえば住みにくい」が6.1%、「住みにくい」が1.7%となっています。

地域別では、物部町で「大変住みやすい」の割合が、他の地域と比べ低くなっています。性別では、男性の方が「大変住みやすい」の割合が高くなっています。年齢別では、50歳代で「大変住みやすい」が低く、30歳代で「大変住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が高くなっています。

愛着度では、愛着を感じる層ほど、「大変住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の割合が高くなり、相関がみられます。



(4) 愛着度別(問2) 「愛着を感じる」 = 「愛着を感じている」 + 「やや愛着を感じている」
 「感じていない」 = 「愛着をかんじていない」 + 「あまり愛着を感じていない」

3 居住継続意向

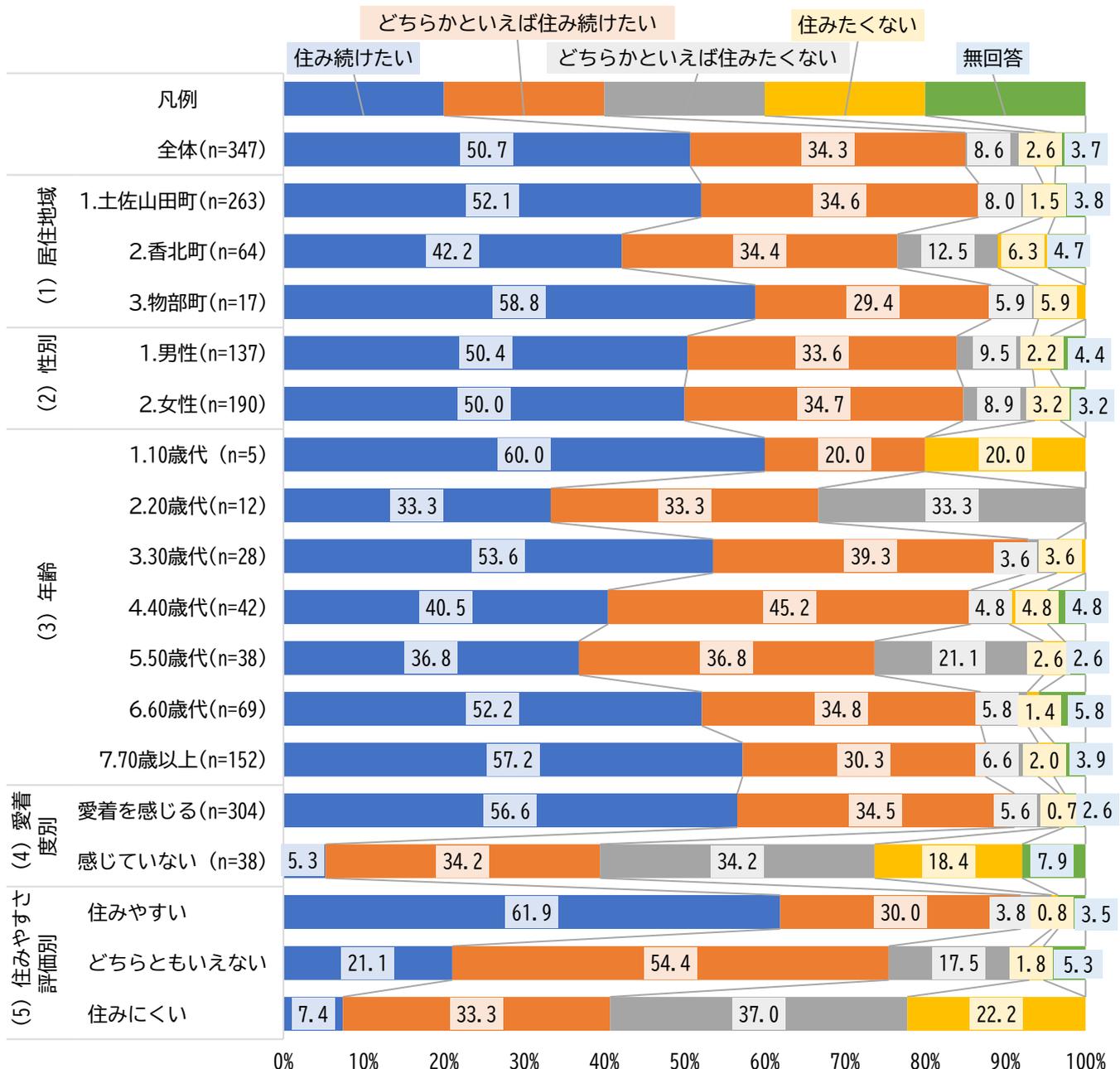
問4 あなたは、これからも今住んでいる地域に住み続けたいと思いますか。(○印1つ)

「住み続けたい」が50.7%で最も多く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」が34.3%、「どちらかといえば住みたくない」が8.6%、「住みたくない」が2.6%となっています。

地域別では、物部町で「住み続けたい」の割合が高くなっています。性別では、男女ともほぼ同じ割合となっています。

年齢別では、30歳代が「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」の合計が9割と高くなっており、一方で20歳代、50歳代の割合が低くなっています。

愛着度別では、愛着を感じる層ほど、住みやすさ評価別では住みやすいと感じる層ほど「住み続けたい」の割合が高く、相関がみられます。



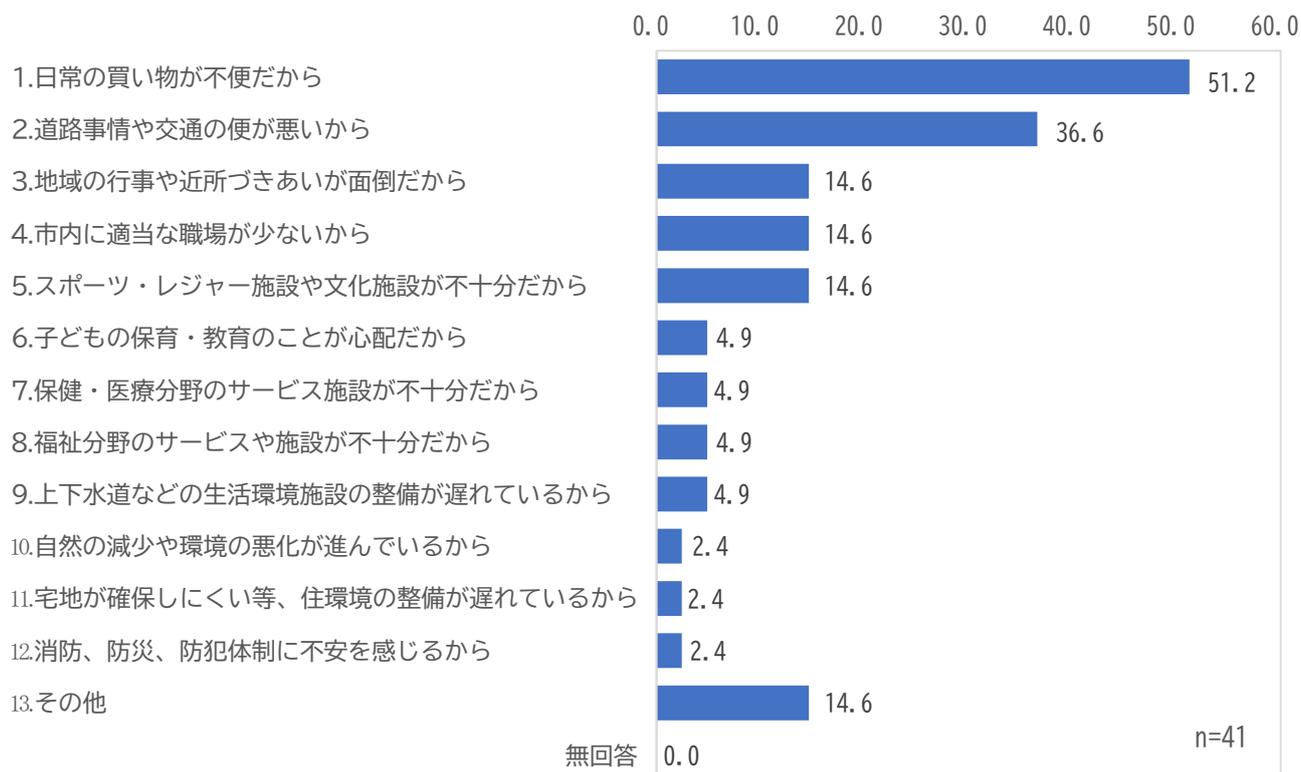
(5) 住みやすさ評価別 (問3) 「住みやすい」 = 「大変住みやすい」 + 「どちらかといえば住みやすい」
 「住みにくい」 = 「住みにくい」 + 「どちらかといえば住みにくい」

4 住みたくない理由

(問4で「3.どちらかといえば住みたくない」「4. 住みたくない」と回答した方へ)

問4-2 住みたくないと感じる主な理由はどのようなことですか。(○印2つまで)

「日常の買い物が不便だから」が51.2%で最も多く、次いで「道路事情や交通の便が悪いから」が36.6%、「地域の行事や近所つきあいが面倒だから」「市内に適切な職場が少ないから」「スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分だから」が14.6%となっています。



(%)

		1. 日常の買い物 が不便だから	2. 道路事情や交通の便が悪い から	3. 地域の行事や近所づきあい が面倒だから	4. 市内に適切な職場が少ない から	5. スポーツ・レジャー施設や 文化施設が不十分だから	6. 子どもの保育・教育のこと が心配だから	7. 保健・医療分野のサービス 施設が不十分だから
全体(n=41)		51.2	36.6	14.6	14.6	14.6	4.9	4.9
(1)居住地域	1.土佐山田町(n=28)	42.9	39.3	3.6	14.3	17.9	7.1	3.6
	2.香北町(n=11)	72.7	27.3	45.5	18.2	9.1	0.0	0.0
	3.物部町(n=2)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
(2)性別	1.男性(n=18)	38.9	27.8	22.2	22.2	22.2	0.0	5.6
	2.女性(n=23)	60.9	43.5	8.7	8.7	8.7	8.7	4.3
(3)年齢	1.10歳代(n=1)	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2.20歳代(n=3)	66.7	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	3.30歳代(n=2)	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0
	4.40歳代(n=4)	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5.50歳代(n=10)	60.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	10.0
	6.60歳代(n=6)	50.0	50.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0
	7.70歳以上(n=14)	50.0	28.6	14.3	7.1	21.4	0.0	7.1

		8. 福祉分野のサービスや施設 が不十分だから	9. 上下水道などの生活環境から の整備が遅れている	10. 自然の減少や環境の悪化が 進んでいるから	11. 宅地の確保が遅れている等 環境が	12. 消防、防災、防犯体制に不 安を感じるから	13. その他
全体(n=41)		4.9	4.9	2.4	2.4	2.4	14.6
(1)居住地域	1.土佐山田町(n=28)	7.1	7.1	3.6	3.6	3.6	17.9
	2.香北町(n=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3.物部町(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
(2)性別	1.男性(n=18)	11.1	11.1	5.6	0.0	0.0	22.2
	2.女性(n=23)	0.0	0.0	0.0	4.3	4.3	8.7
(3)年齢	1.10歳代(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2.20歳代(n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3.30歳代(n=2)	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	4.40歳代(n=4)	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	5.50歳代(n=10)	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	6.60歳代(n=6)	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	7.70歳以上(n=14)	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	21.4

5 香美市の暮らしやすさ評価

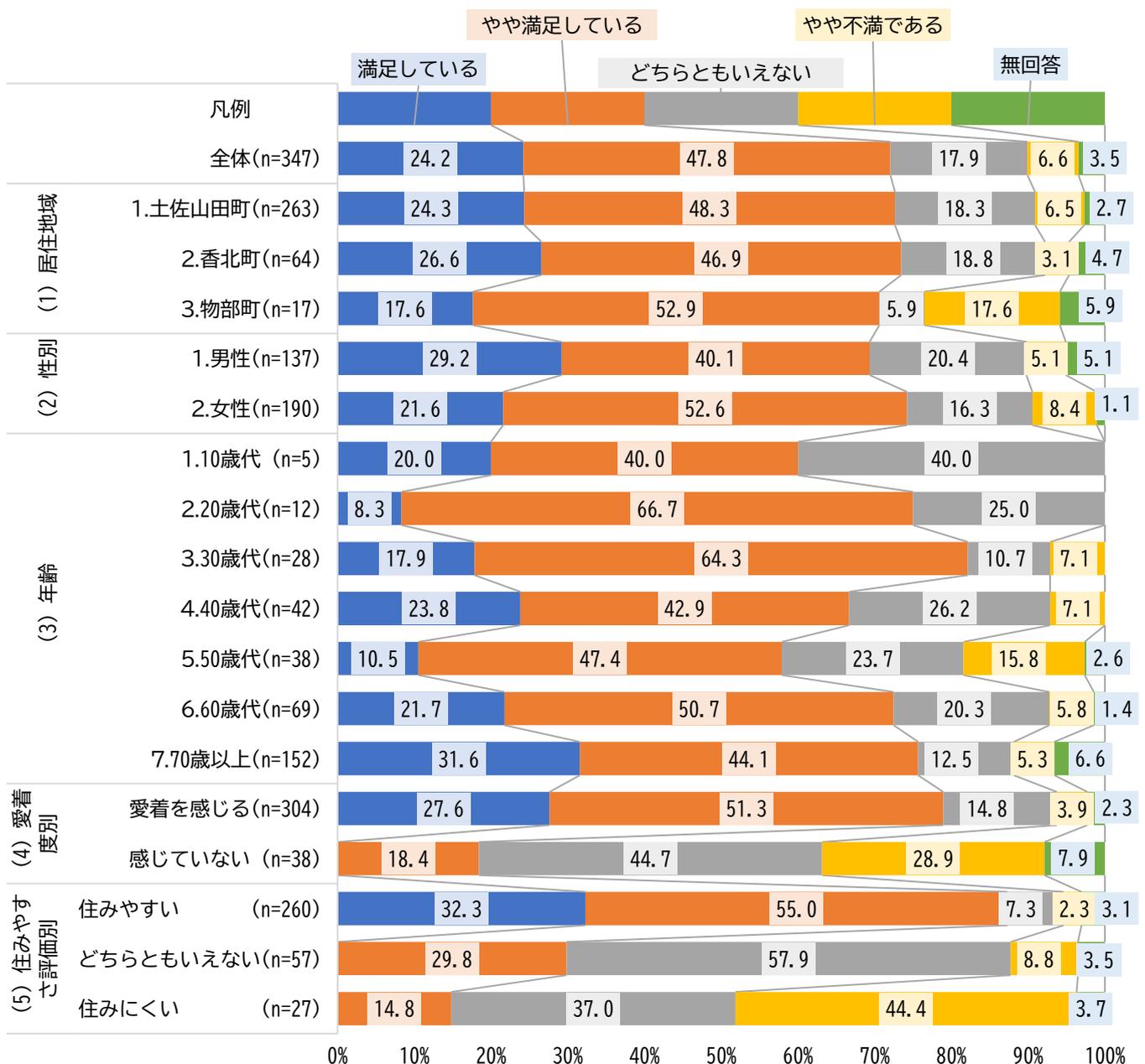
問5 全体的にみた、香美市の暮らしやすさについてどのように感じていますか。(○印1つ)

「やや満足している」が47.8%と最も多く、次いで「満足している」が24.2%、「どちらともいえない」が17.9%、「やや不満である」が6.6%となっています。

地域別では、物部町で「やや不満である」が他の地域と比べ、割合が高くなっています。

「満足している」と「やや満足している」の合計は性別では女性でやや高く、年齢別では、10歳代から30歳代かけて高くなる一方、30歳代から50歳代にかけて低くなっています。

愛着度別では愛着を感じる層ほど、住みやすさ評価別では住みやすいと感じる層ほど「満足している」割合が高く、相関がみられます。

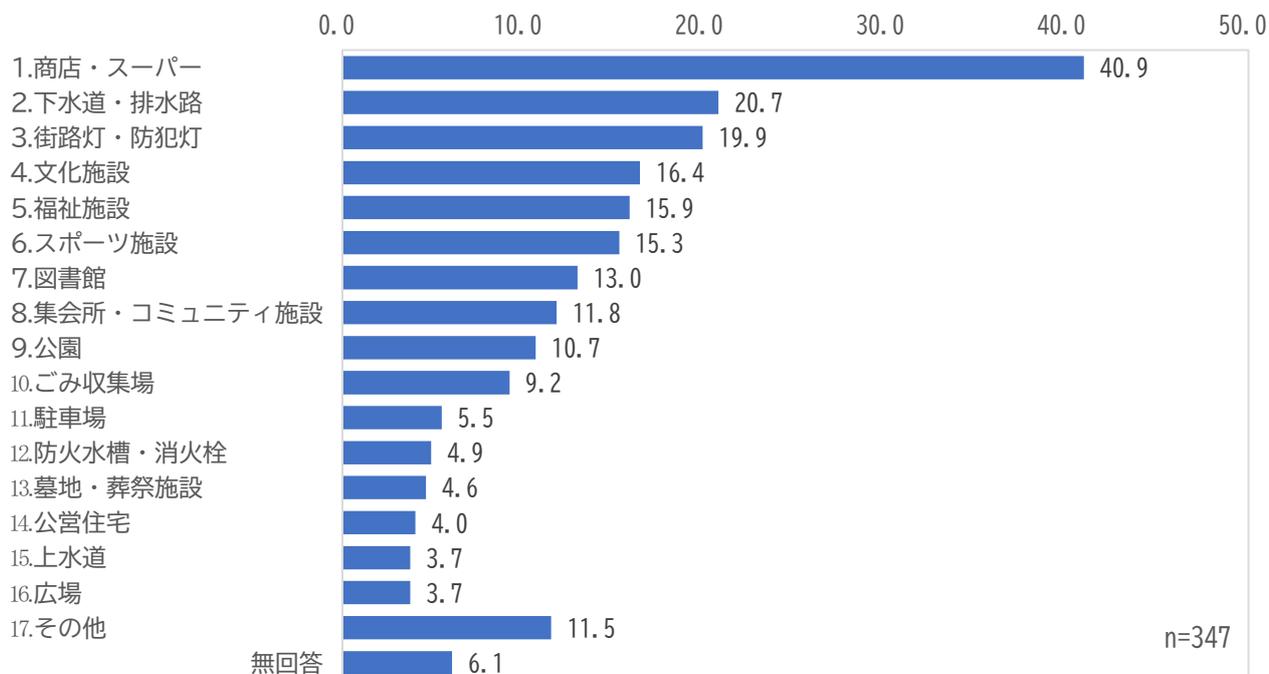


(5) 住みやすさ評価別 (問3) 「住みやすい」 = 「大変住みやすい」 + 「どちらかといえば住みやすい」
「住みにくい」 = 「住みにくい」 + 「どちらかといえば住みにくい」

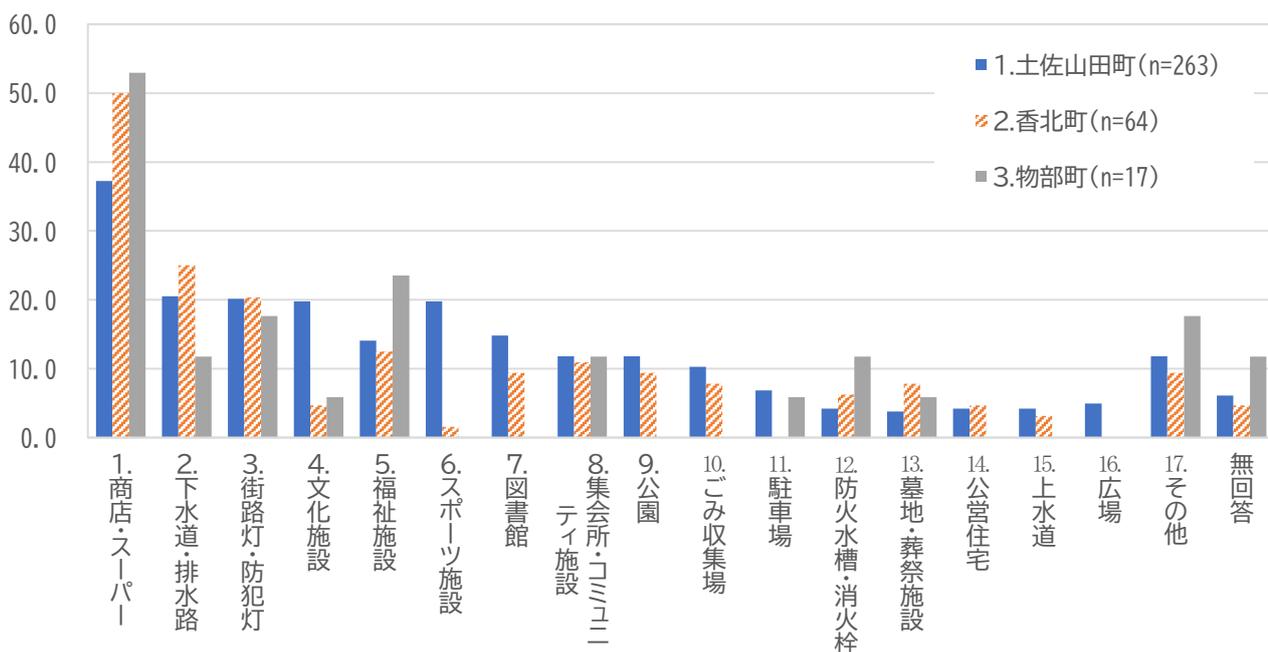
6 整備充実が必要と思う施設等

問6 あなたがお住まいの身近な住環境のなかで、特にどのような施設の整備充実が必要だと思いますか。(○印3つまで)

「商店・スーパー」が40.9%で最も多く、次いで「下水道・排水路」が20.7%、「街路灯・防犯灯」が19.9%、「文化施設」が16.4%、「福祉施設」が15.9%となっています。



地域別に要望の比率をみると、他の地域と比べ、土佐山田町は「文化施設」「スポーツ施設」が高く、香北町は「下水道・排水路」が高く、物部町では「商店・スーパー」「福祉施設」が高い傾向がみられます。



性別では、「商店・スーパー」「スポーツ施設」では男性が高く、「文化施設」「図書館」では女性が高くなっています。

年齢別では、高い年齢層ほど「上水道」「下水道・排水路」「集会所・コミュニティ施設」「文化施設」「福祉施設」「ゴミ集積場」「墓地・葬祭施設」「駐車場」などのインフラ・施設の割合が高くなる傾向がみられます。

(%)

		1. 商店・ スーパー	2. 下水道・ 排水路	3. 街路灯・ 防犯灯	4. 文化施 設	5. 福祉施 設	6. スポーツ 施設	7. 図書館	8. 集会所・ コミュニ ティ施設	9. 公園
全体 (n=347)		40.9	20.7	19.9	16.4	15.9	15.3	13.0	11.8	10.7
(1)居住地域	1.土佐山田町(n=263)	37.3	20.5	20.2	19.8	14.1	19.8	14.8	11.8	11.8
	2.香北町(n=64)	50.0	25.0	20.3	4.7	12.5	1.6	9.4	10.9	9.4
	3.物部町(n=17)	52.9	11.8	17.6	5.9	23.5	0.0	0.0	11.8	0.0
(2)性別	1.男性(n=137)	42.3	21.2	18.2	10.9	13.9	18.2	10.2	12.4	10.9
	2.女性(n=190)	38.9	21.1	21.1	20.5	14.2	13.2	14.2	11.6	10.0
(3)年齢	1.10歳代(n=5)	60.0	20.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	40.0
	2.20歳代(n=12)	50.0	0.0	25.0	8.3	8.3	16.7	33.3	0.0	0.0
	3.30歳代(n=28)	50.0	7.1	17.9	10.7	10.7	32.1	25.0	7.1	25.0
	4.40歳代(n=42)	47.6	19.0	38.1	14.3	21.4	11.9	9.5	2.4	4.8
	5.50歳代(n=38)	42.1	36.8	26.3	18.4	13.2	10.5	10.5	0.0	7.9
	6.60歳代(n=69)	49.3	10.1	17.4	17.4	11.6	21.7	8.7	8.7	14.5
	7.70歳以上(n=152)	31.6	26.3	13.8	18.4	15.8	9.9	13.2	20.4	8.6

		10. ごみ収 集場	11. 駐車場	12. 防火水 槽・消火 栓	13. 墓地・葬 祭施設	14. 公営住 宅	15. 上水道	16. 広場	17. その他
全体 (n=347)		9.2	5.5	4.9	4.6	4.0	3.7	3.7	11.5
(1)居住地域	1.土佐山田町(n=263)	10.3	6.8	4.2	3.8	4.2	4.2	4.9	11.8
	2.香北町(n=64)	7.8	0.0	6.3	7.8	4.7	3.1	0.0	9.4
	3.物部町(n=17)	0.0	5.9	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0	17.6
(2)性別	1.男性(n=137)	9.5	5.1	6.6	2.9	3.6	2.9	3.6	19.7
	2.女性(n=190)	9.5	6.3	3.7	5.8	4.2	4.2	3.7	5.8
(3)年齢	1.10歳代(n=5)	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	2.20歳代(n=12)	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	41.7
	3.30歳代(n=28)	0.0	7.1	0.0	3.6	3.6	3.6	0.0	17.9
	4.40歳代(n=42)	9.5	9.5	4.8	2.4	0.0	2.4	7.1	21.4
	5.50歳代(n=38)	21.1	2.6	5.3	2.6	2.6	7.9	2.6	7.9
	6.60歳代(n=69)	7.2	4.3	1.4	8.7	4.3	4.3	4.3	11.6
	7.70歳以上(n=152)	9.9	5.9	7.2	4.6	5.3	3.3	2.6	5.9

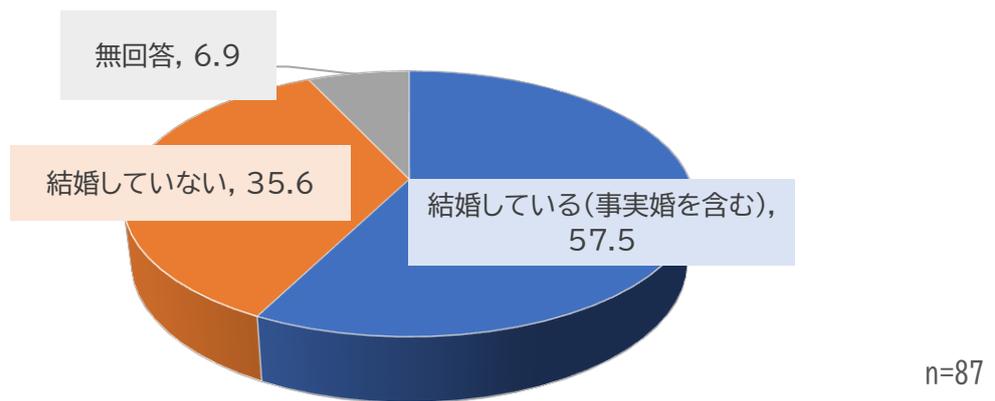
IV 結婚について

1 結婚の状況

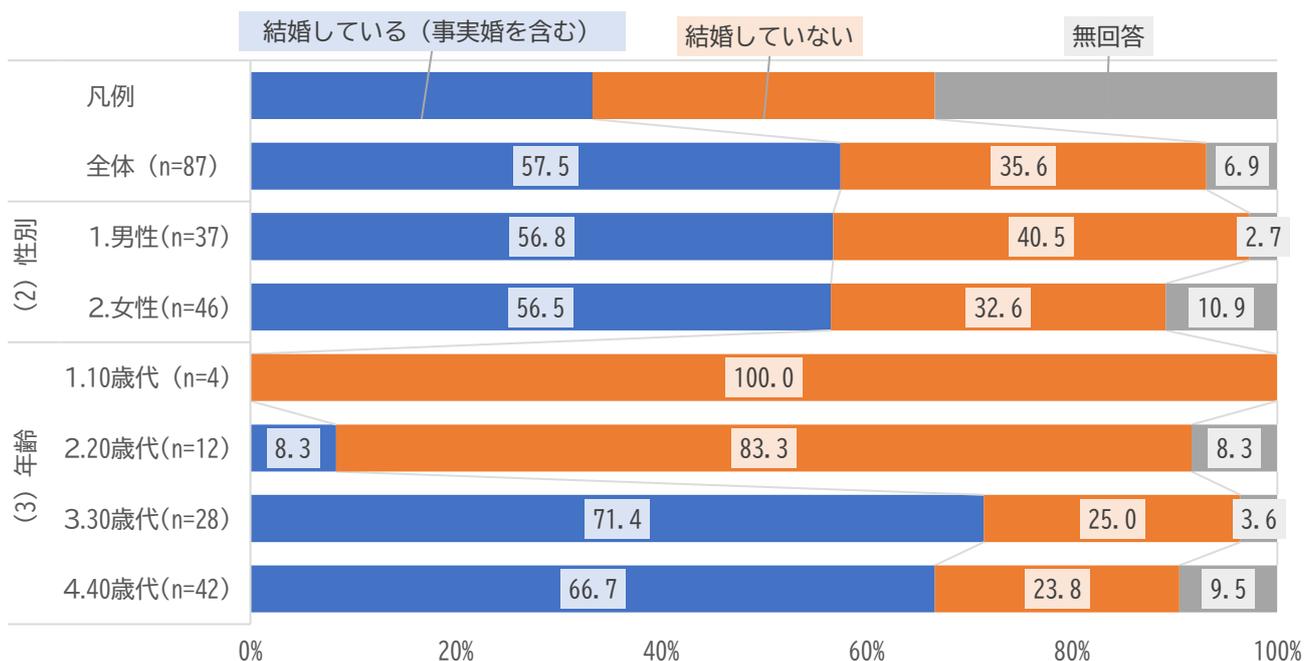
18歳から50歳未満への設問であり、該当年齢層の回答者に絞り込んで集計しています（以下、問14まで同じ。）

問7 あなたは、現在、結婚していますか。（○印1つ）

「結婚している(事実婚を含む)」が57.5%、「結婚していない」が35.6%となっています。



男性の方が「結婚していない」の割合が高くなっています。年齢別では「結婚している」は、10歳代で0.0%、20歳代で8.3%となっています。30歳以上では6割を超え、30歳代で71.4%、40歳代で66.7%となっています。

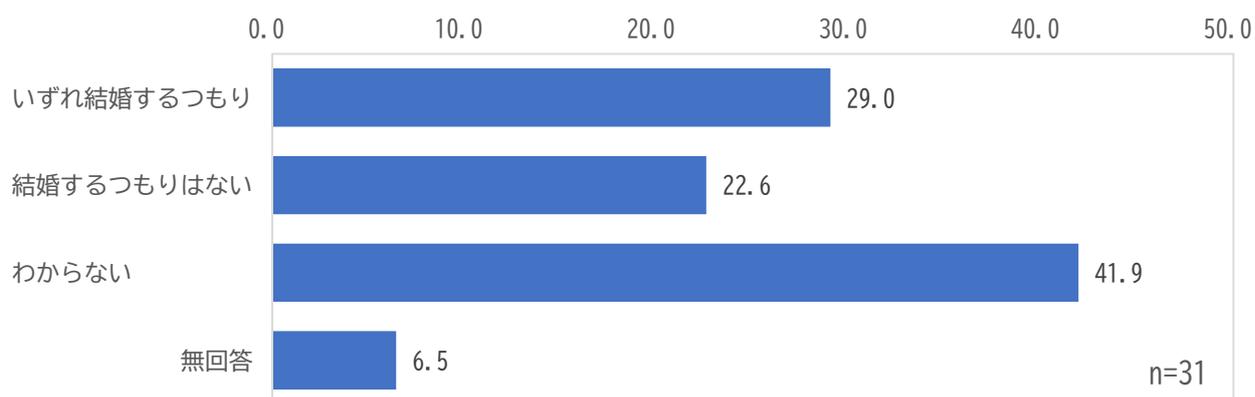


2 今後の結婚意向

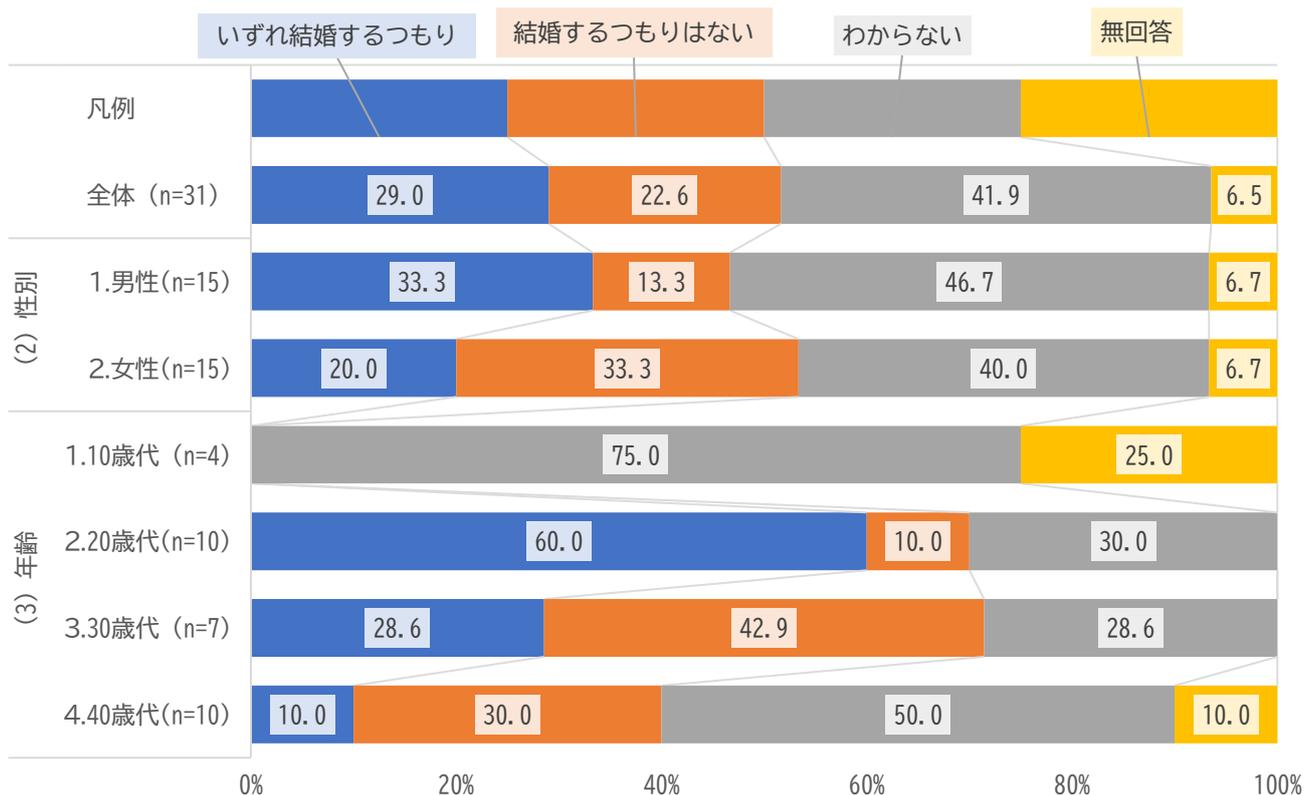
(問7で「2.結婚していない」と回答した方へ)

問7-2 今後の結婚に関するあなたの希望は次のうち、どれにあてはまりますか。(○印1つ)

「わからない」が41.9%で最も多く、「いずれ結婚するつもり」が29.0%、「結婚するつもりはない」が22.6%となっています。



男性は、「いずれ結婚するつもり」「わからない」が、女性は「結婚するつもりはない」の割合が高くなっています。年齢別では「いずれ結婚するつもり」は、20歳代で60.0%と高くなっており、30歳代では、28.6%、40歳代になると10.0%と低くなっています。



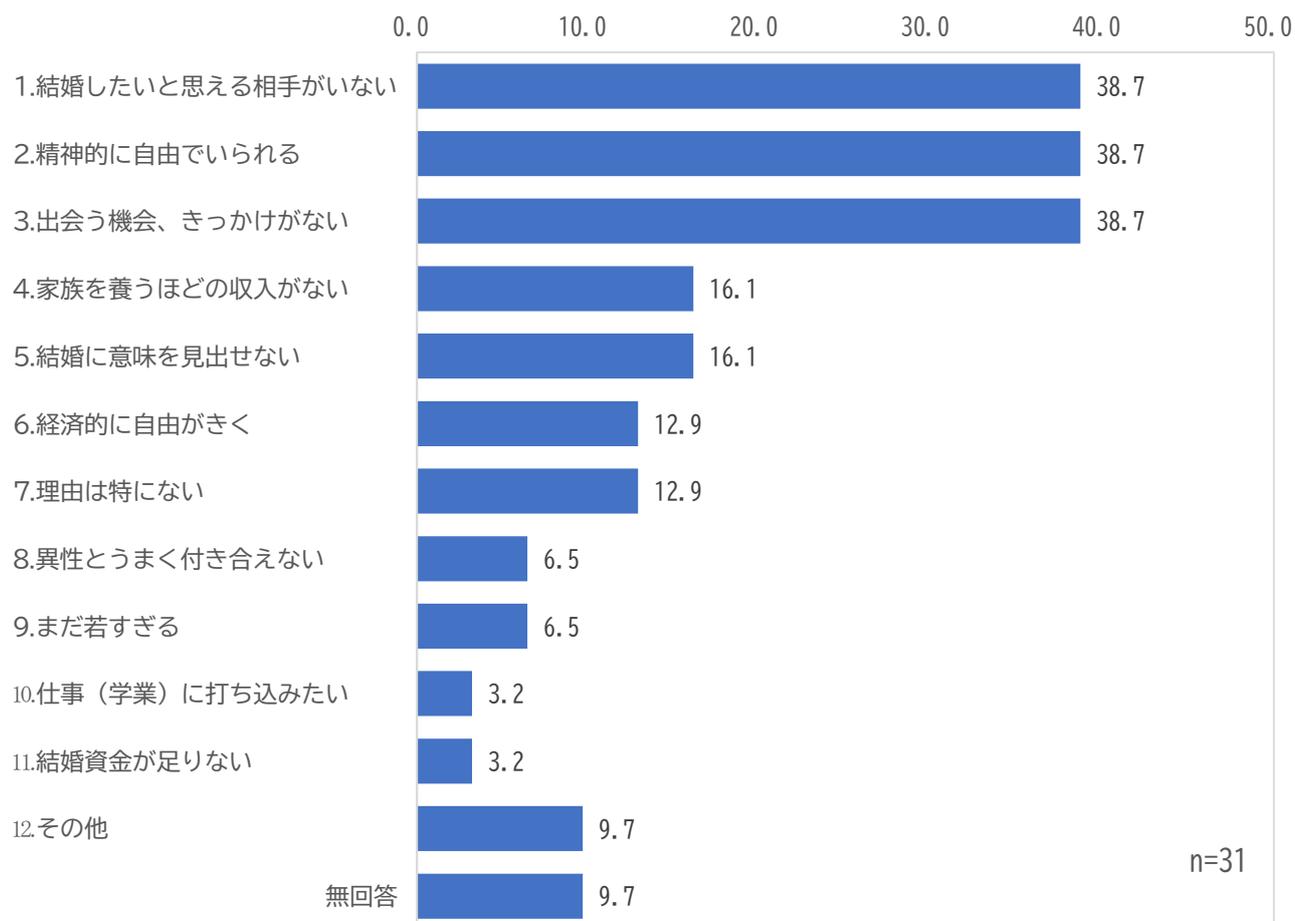
3 結婚していない理由

(問7で「2.結婚していない」と回答した方へ)

問7-3 現在、結婚していない主な理由は何ですか。(〇印いくつでも、その他は記入)

「結婚したいと思える相手がいない」、「精神的に自由でいられる」「出会う機会、きっかけがない」が38.7%で最も多く、「家族を養うほどの収入がない」、「結婚に意味を見出せない」が16.1%となっています。

理由は多岐にわたりますが、出会いの少なさや結婚したい相手がいないなどの率が高く、また家族を養うための経済的な理由をあげる率も高くなっています。



女性は結婚したいと思える相手がいないや、精神的・経済的に自由、結婚に意見を見出せないといった理由の率が高く、男性は経済的な理由や出会いの機会やきっかけがないといった理由の率が高くなっています。

(%)

		1. い 結 婚 し た い と 思 え る 相 手 が い な い	2. 精 神 的 に 自 由 で い ら れ る	3. い 出 会 う 機 会 、 き っ か け が な い	4. い 家 族 を 養 う ほ ど の 収 入 が な い	5. 結 婚 に 意 味 を 見 出 せ な い	6. 経 済 的 に 自 由 が き く	7. 理 由 は 特 に な い
全体(n=31)		38.7	38.7	38.7	16.1	16.1	12.9	12.9
(2)性別	1.男性(n=15)	26.7	26.7	40.0	26.7	6.7	6.7	20.0
	2.女性(n=15)	46.7	53.3	33.3	6.7	26.7	20.0	6.7
(3)年齢	1.10歳代(n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	2.20歳代(n=10)	50.0	40.0	60.0	20.0	10.0	30.0	0.0
	3.30歳代(n=7)	57.1	57.1	57.1	14.3	28.6	0.0	14.3
	4.40歳代(n=10)	30.0	40.0	20.0	20.0	20.0	10.0	20.0

		8. 異 性 と う ま く 付 き 合 え な い	9. ま だ 若 す ぎ る	10. い 仕 事 (学 業) に 打 ち 込 み た い	11. 結 婚 資 金 が 足 り な い	12. そ の 他
全体(n=31)		6.5	6.5	3.2	3.2	9.7
(2)性別	1.男性(n=15)	6.7	13.3	6.7	0.0	6.7
	2.女性(n=15)	6.7	0.0	0.0	6.7	13.3
(3)年齢	1.10歳代(n=4)	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	2.20歳代(n=10)	10.0	10.0	0.0	10.0	20.0
	3.30歳代(n=7)	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
	4.40歳代(n=10)	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0

4 結婚後の香美市居留意向

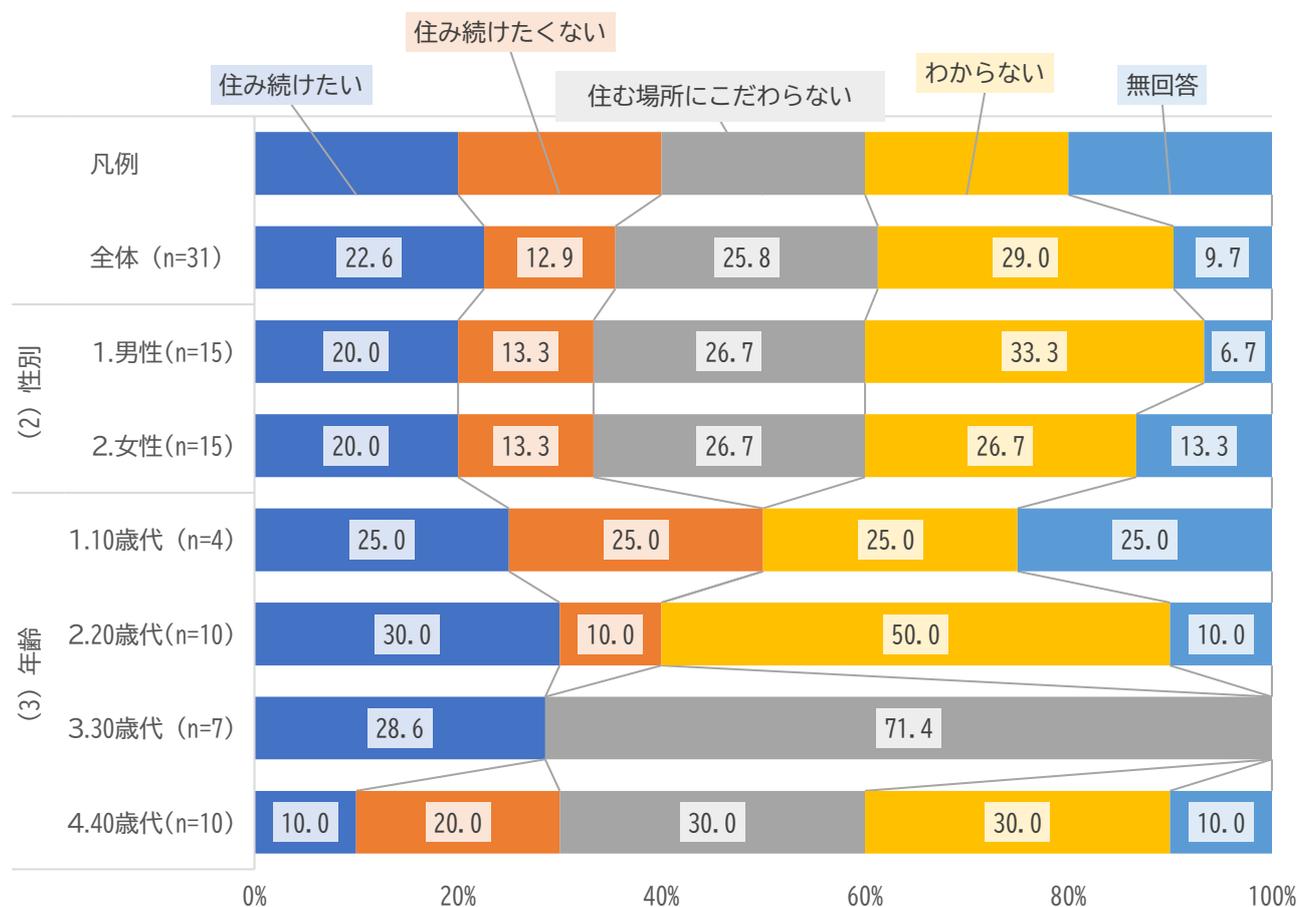
(問7で「2.結婚していない」と回答した方へ)

問7-4 結婚した場合、香美市に住み続けたいと思いますか。(○印1つ)

「わからない」が29.0%で最も多く、「住む場所にこだわらない」が25.8%、「住み続けたい」が22.6%、「住み続けたくない」が12.9%となっています。

年齢別では、「住み続けたい」が高くなっているのは、20歳代、30歳代、10歳代の順となり、「住み続けたくない」は10歳代が最も高くなっています。

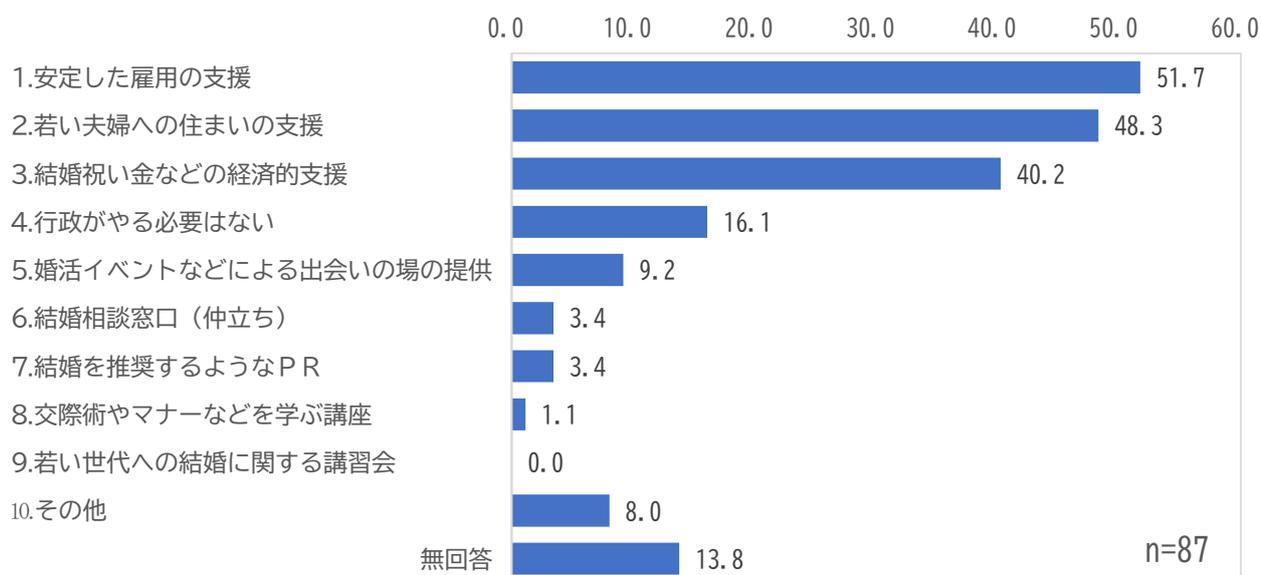
一方で、「住む場所にこだわらない」が30歳代で71.4%、40歳代で30.0%と、30歳以上では住む場所にこだわらない割合が高くなっています。



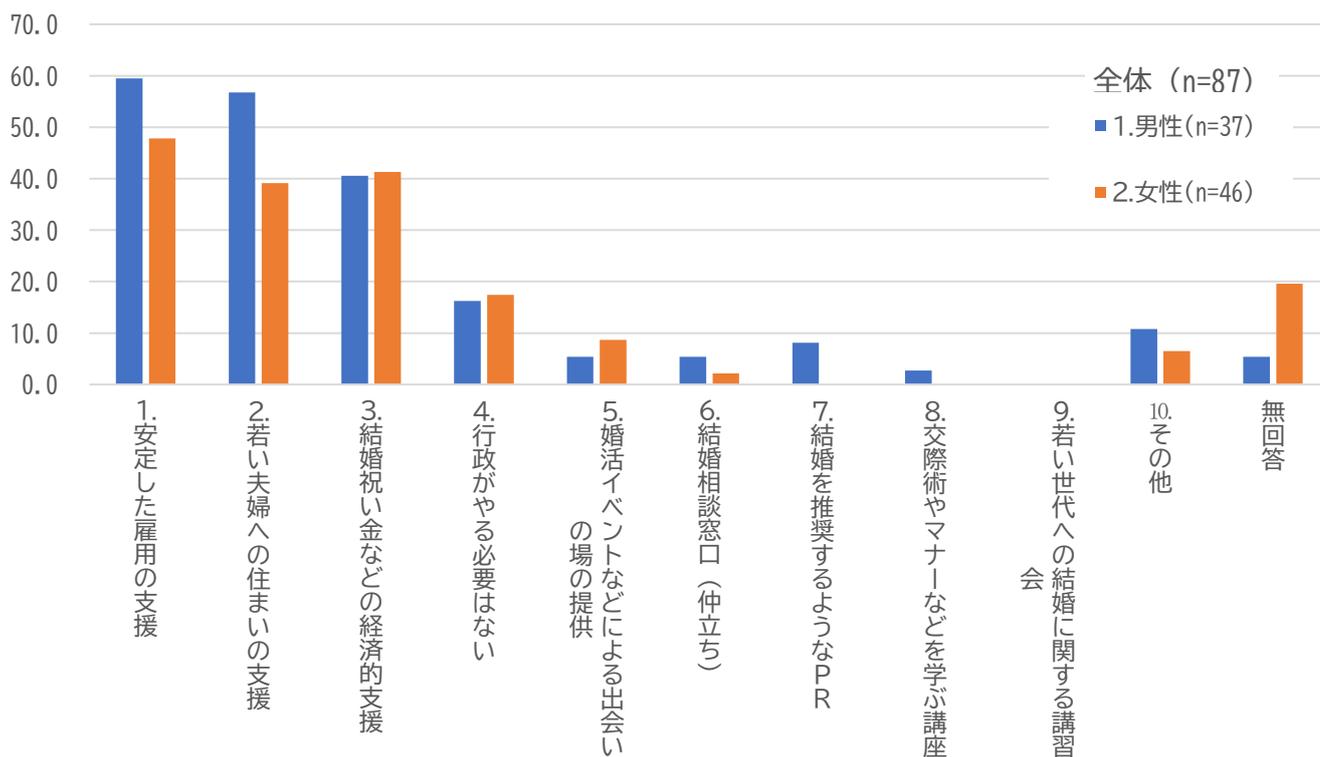
5 結婚に関する支援の希望

問8 結婚について取り組んでもらいたいことは何ですか。(〇印3つまで)

「安定した雇用の支援」が51.7%と最も多く、「若い夫婦への住まいの支援」が48.3%、「結婚祝い金などの経済的支援」が40.2%、「行政がやる必要はない」が16.1%、「婚活イベントなどによる出会いの場の提供」が9.2%となっています。雇用、住まい、経済面への支援の希望が多くなる傾向がみられます。



性別でみると、男性は雇用と住まいの支援について率が高くなっている一方、経済的支援については男女の差が小さくなっています。

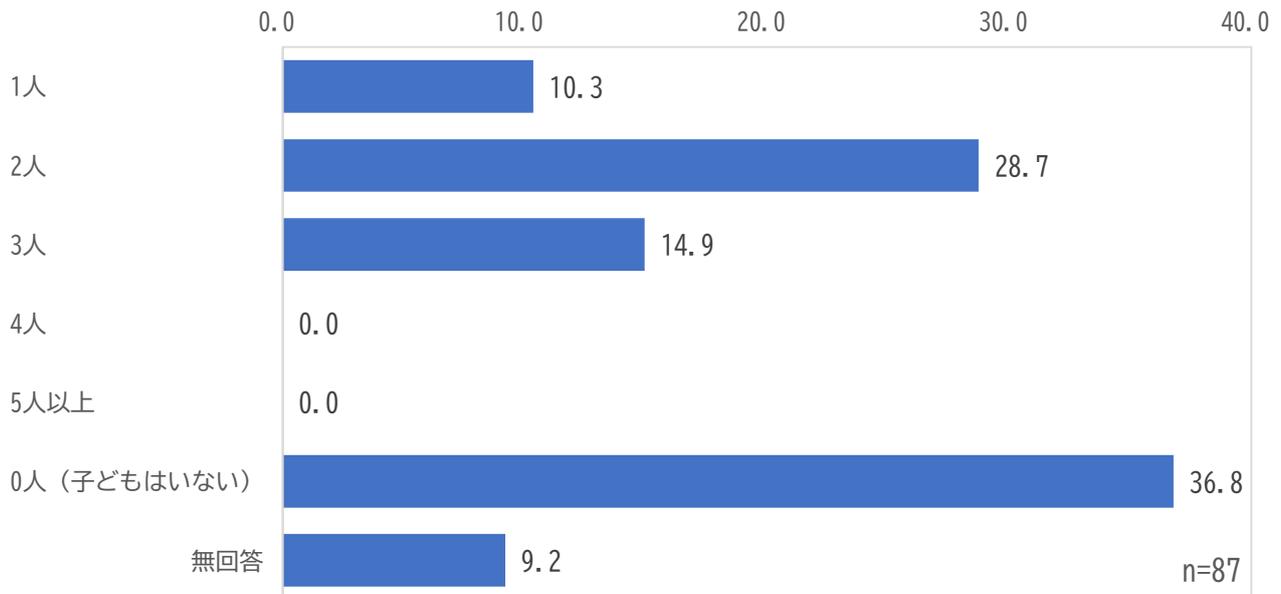


V 出産・子育てについて

1 現在の子どもの数

問9 あなたは、現在、お子さんが何人いますか。（○印1つ）

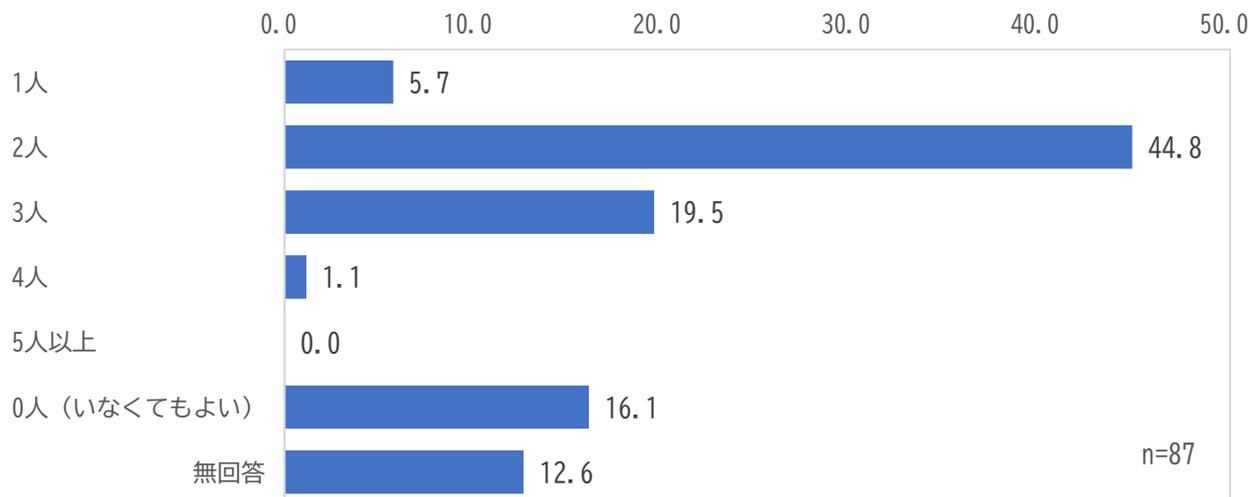
現在の子ども的人数では、「0人(子どもはいない)」が36.8%で最も多く、「2人」が28.7%、「3人」が14.9%、「1人」が10.3%となっています。



2 将来的に持たい子どもの数

問10 将来的に何人のお子さんを持ちたいですか（現在いるお子さんの人数も含む）。（○印1つ）

将来的に持たい子どもの人数では、「2人」が44.8%で最も多く、「3人」が19.5%、「0人（いなくてもよい）」が16.1%、「1人」が5.7%、「4人」が1.1%となっています。



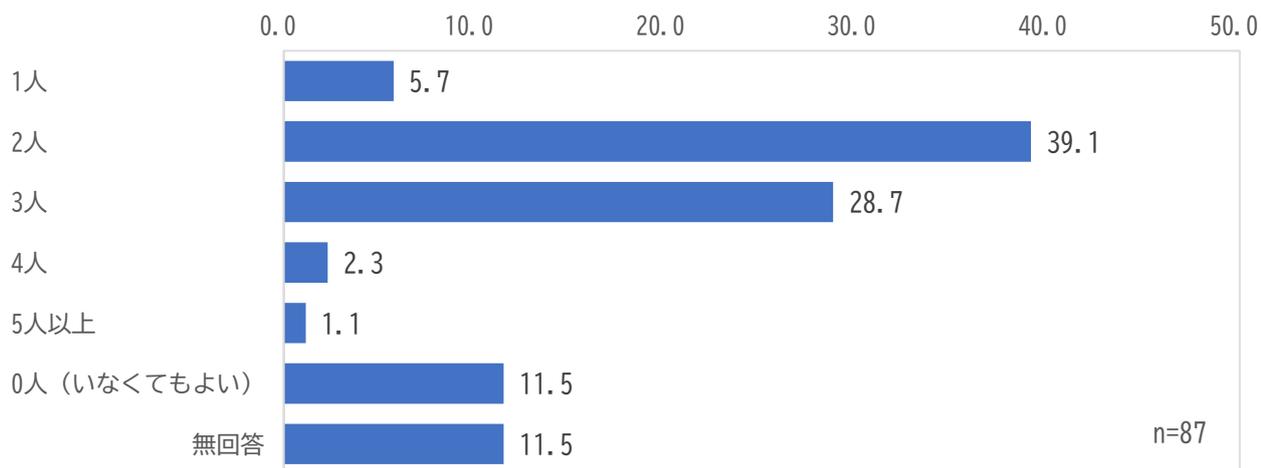
性別では、「2人」「3人」「4人」は男性の方が率が高く、「1人」「0人（いなくてもよい）」は女性の方が率が高くなっています。希望する子どもの数は、男性の方が多くなる傾向がみられます。



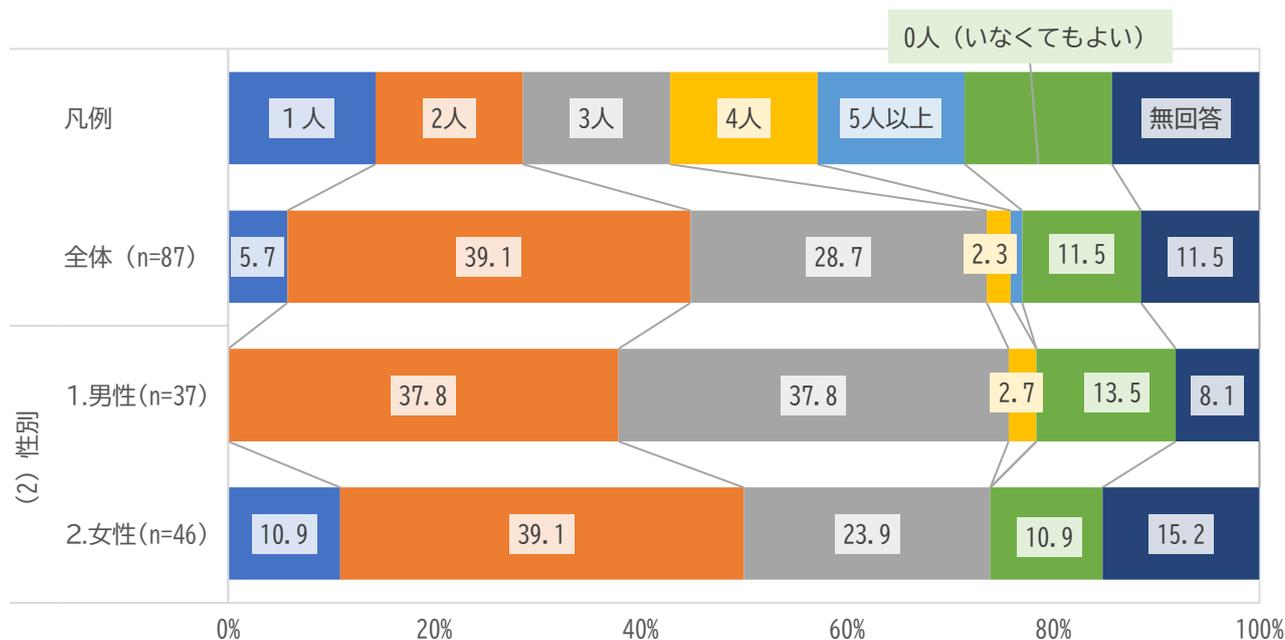
3 理想的な子どもの数

問1 1 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか（現在いるお子さんの人数も含む）。（○印1つ）

理想的な子どもの人数では「2人」が39.1%で最も多く、「3人」が28.7%、「0人（いなくてもよい）」11.5%「1人」が5.7%となっています。今回の回答者の中には、現在の子どもの人数は平均1.24人、理想的と考える子どもの人数は平均2.09人となります。



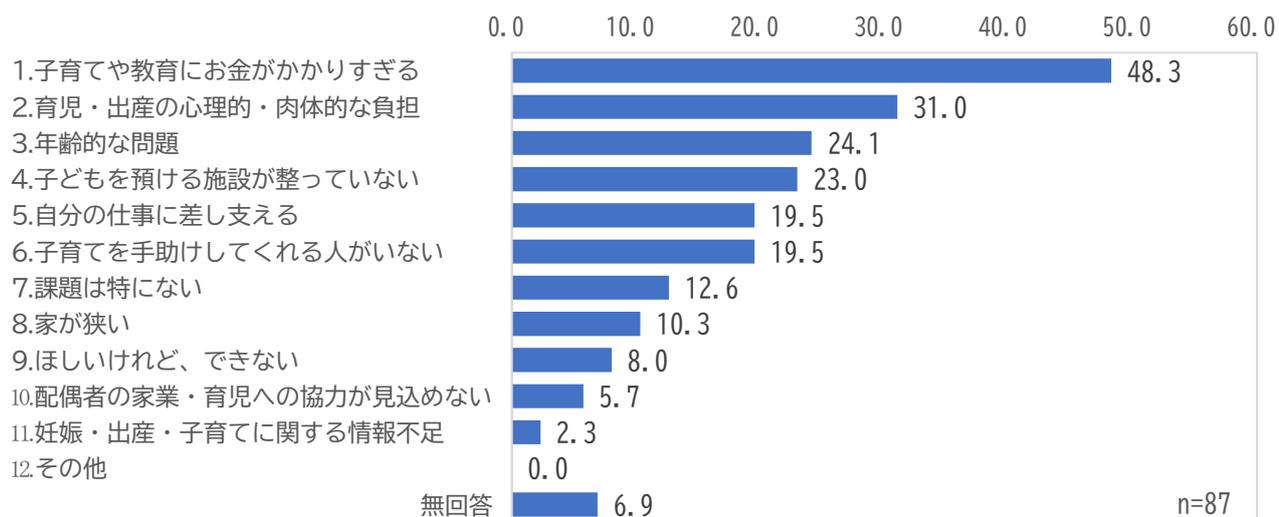
将来的に持ちたい子どもの人数と同様、理想的な子どもの人数でも、男性の方が「3人」「4人」の率が高くなっています。一方、「2人」は逆転し、女性の方が高くなりました。



4 理想的な子どもの数実現の課題

問12 理想的な子どもの数を実現するために、課題となること（なりそうなこと）は何ですか。（〇印いくつでも）

「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が48.3%と最も多く、「育児・出産の心理的・肉体的な負担」が31.0%、「年齢的な問題」が24.1%、「子どもを預ける施設が整っていない」23.0%、「自分の仕事に差し支える」が19.5%となっています。



性別では、「年齢的な問題」「子どもを預ける施設が整っていない」は男性の方が高く、一方で「育児・出産の心理的・肉体的な負担」「子育てを手助けしてくれる人がいない」は女性の方が高くなる傾向があります。

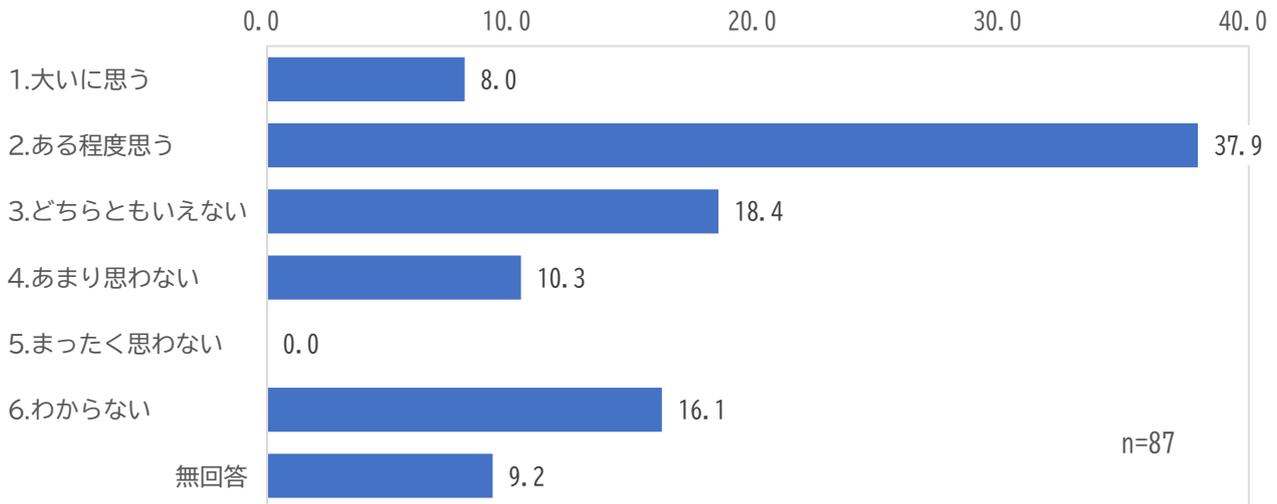
		1. 子育てや教育にお金がかかりすぎる 2. 育児・出産の心理的・肉体的な負担 3. 年齢的な問題 4. 子どもを預ける施設が整っていない 5. 自分の仕事に差し支える 6. 子育てを手助けしてくれる人がいない					
全体 (n=87)		48.3	31.0	24.1	23.0	19.5	19.5
(2)性別	1.男性(n=37)	43.2	21.6	29.7	27.0	21.6	10.8
	2.女性(n=46)	50.0	37.0	17.4	15.2	13.0	23.9

		7. 課題は特にない 8. 家が狭い 9. ほしいけれど、できない 10. 配偶者の家業・育児への協力が見込めない 11. 妊娠・出産・子育てに関する情報不足 12. その他					
全体 (n=87)		12.6	10.3	8.0	5.7	2.3	0.0
(2)性別	1.男性(n=37)	18.9	10.8	2.7	2.7	0.0	0.0
	2.女性(n=46)	8.7	8.7	10.9	8.7	4.3	0.0

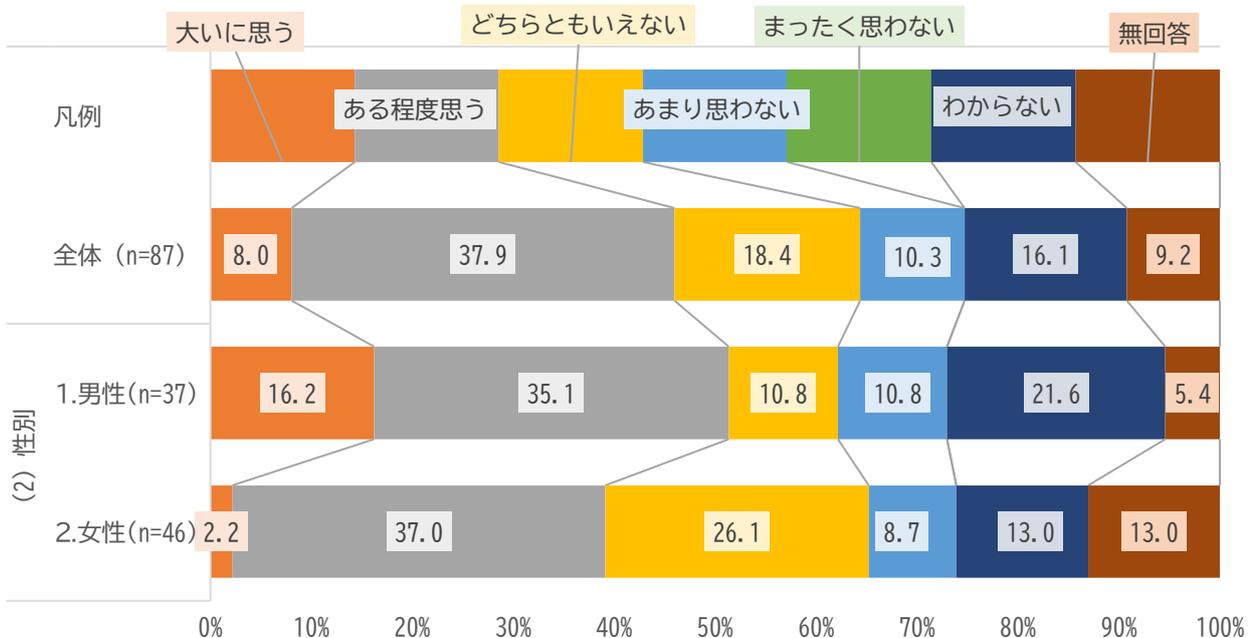
5 子どもを産み育てやすい環境かどうかの評価

問13 香美市は子どもを産み育てやすい環境だと思いますか。(○印1つ)

「ある程度思う」が37.9%で最も多く、「どちらともいえない」が18.4%、「わからない」が16.1%、「あまり思わない」10.3%、「大いに思う」が8.0%となっています。「大いに思う」「ある程度思う」の合計は、45.9%で、「あまり思わない」「まったく思わない」の合計は10.3%よりはるかに多くなっています。



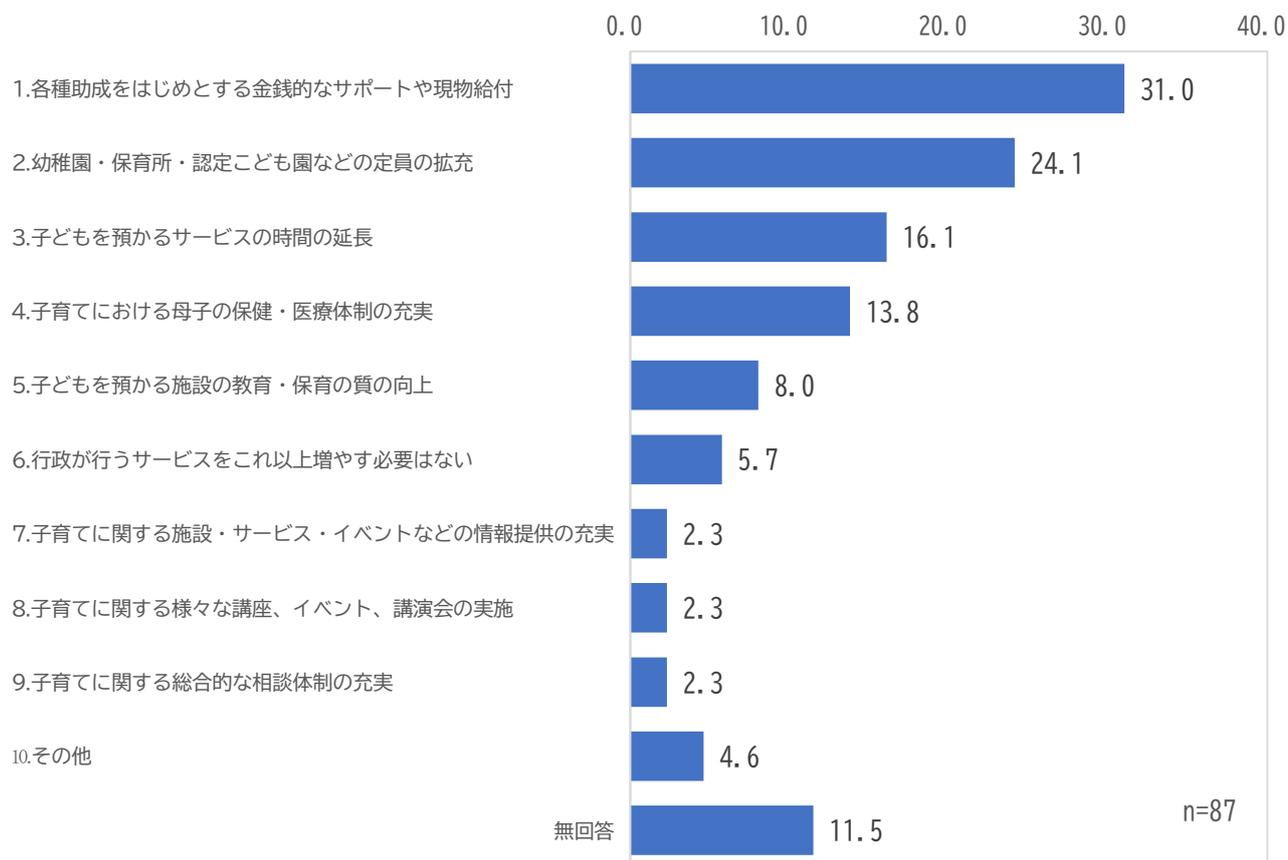
性別では、男性は「大いに思う」「ある程度思う」の合計が51.3%と高くなっていますが、一方で、「わからない」の率が、女性よりも高くなっています。



6 重要だと思う育児に関するサービス

問14 今後、育児に関するサービスとして、香美市が最も力を入れるべきだと思うのは次のうちどれですか。（○印1つ）

「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」が31.0%で最も多く、「幼稚園・保育所・認定こども園などの定員の拡充」が24.1%、「子どもを預かるサービスの時間の延長」16.1%、「子育てにおける母子の保護・医療体制の充実」13.8%、「子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上」8.0%となっています。



VI 市の施策について

1 施策の満足度・重要度(施策別)

問15 次の表は、香美市のまちづくり指針である「第2次香美市振興計画」の各施策（67項目）を示しています。あなたは、次の各項目の施策について、現在、どの程度満足されていますか。また、今後のまちづくりを進めていくうえで、どの程度重要だと思いますか。（各項目の満足度・重要度について、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください）

市の施策について、67の項目を掲げ、それぞれの「満足度」「重要度」を5段階評価で尋ねました。各施策の満足度と重要度については、次のようなステップで回答結果を整理し、分析しています。

満足度、重要度の加重平均値による分析

「満足度」については「満足」「やや満足」への回答とともに、「やや不満」「不満」「どちらでもいえない」という選択肢もあるため、この「満足度」をよりの確に分析するために、加重平均値による指標化を行いました。

加重平均値の算出方法は、「満足」に100点、「やや満足」に75点、「どちらでもいえない」に50点、「やや不満」に25点、「不満」に0点の係数(ウエイト)を設定し、項目ごとの回答結果を(「満足」の回答件数×100点+「やや不満」の回答件数×75点+「どちらでもいえない」の回答件数×50点+「やや不満」の回答件数×25点+「不満」の回答件数×0点)÷(回答件数-無回答件数)として指標化しています。

この指標によって、「満足度」の強弱をより明確に分析することができます。

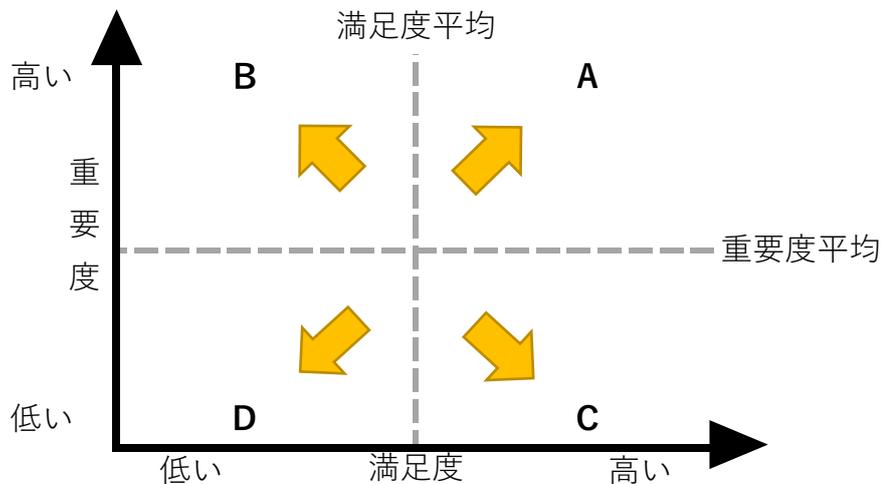
「重要度」についても、同様の算出方法で加重平均値を算出しています。

			全体 (n=347)	満足度	重要度
全体 (67項目) 平均値				52.1	75.5
【基本目標1】まちのかたちを創る	計画的な土地利用の推進	1	将来都市像の実現に向けた計画的な土地利用の推進	48.1	76.8
		2	広い市域のマネジメント体制の構築	48.5	72.2
	市街地や集落の整備	3	賑わいのある市街地の整備	42.0	76.8
		4	暮らしやすい集落環境の整備	47.6	80.1
		5	多様な住宅等の供給	49.1	69.2
	交流基盤の整備	6	基幹交通路の整備	50.3	80.9
		7	暮らしを支える道路網の整備	49.5	80.9
		8	公共交通手段の維持・充実	44.1	81.0
		9	交通ターミナル機能等の充実	47.4	72.1
	都市イメージの形成	10	情報インフラの整備と活用	47.2	72.5
		11	香美市らしい景観形成	50.9	69.6
【基本目標2】みどりを保つ	安全・安心なまちづくり	12	災害対策の充実	55.8	87.3
		13	消防・救急体制の充実	63.6	86.2
		14	地域防災体制の確立	57.9	84.7
		15	交通安全・防犯対策の充実	55.0	83.3
	自然資源の保全と活用の推進	16	自然資源の保全	54.5	74.2
		17	自然環境の多様な魅力の活用	54.3	72.6
	水資源の安定的な確保と利用	18	水資源の安定的な確保と利用	61.7	83.5
		自然と共生する地域づくりの推進	19	汚水対策の推進と河川の水質保全	55.6
20	ごみ、し尿の適正な処理		59.9	83.9	
21	地球環境保全の推進	55.8	77.2		
【基本目標3】やすらぎを守る	福祉社会の基礎づくり	22	長寿社会を支える体制づくり	55.6	79.2
		23	地域福祉の推進	55.0	78.4
		24	みんなにやさしいまちづくりの推進	55.7	76.9
	保健、医療の充実	25	健康づくりの支援	56.5	76.8
		26	医療体制の充実	56.2	85.8
	高齢者福祉の充実	27	介護予防の推進	55.3	79.8
		28	安心介護の推進	54.6	80.9
	29	地域ぐるみの支え合い体制の充実	51.9	75.9	
30	障害者福祉の充実	54.0	78.8		
【基本目標4】賑わいを興す	交流によるまちづくりの推進	31	シティセールスの推進	50.7	63.4
		32	多様な地域間交流の推進	50.3	62.2
	農林業の振興	33	特産物のブランド維持向上と多様な販路確保	52.1	74.6
		34	農業の担い手・後継者の確保と育成	47.1	77.7
		35	農業基盤等の充実	50.2	74.3
		36	林業の振興	51.3	76.3
37	第一次産業の多面的な振興	50.7	74.3		

			全体 (n=347)	満足度	重要度
全体 (67項目) 平均値				52.1	75.5
【基本目標4】賑 わいを興す	商工業の振興	38	地場産業の振興	49.4	75.2
		39	商店街の活性化	41.0	77.2
		40	新たな商工業の発展機会の創出	45.4	73.7
	観光の振興	41	観光魅力の発掘・再生・創造	49.1	72.5
		42	観光交流の受け皿づくり	48.4	69.6
		43	観光情報の充実	49.7	70.4
	地域産業の振興と就業機会 確保の総合的な推進	44	各産業の連携による地域産業の魅力の増進	49.6	69.2
		45	多様な就業機会の確保	46.1	76.1
【基本目標5】未 来を拓く	子育て支援の充実	46	保育サービスの充実	55.9	81.9
		47	総合的な子育て支援体制の確立	55.8	83.1
	未来を拓く 子どもの育成	48	豊かな教育を支える環境の充実	54.9	83.5
		49	個性を活かした就学前教育・学校教育の充実	52.7	81.0
		50	青少年を育む地域づくり	51.4	77.5
	心豊かな生涯学習・生涯ス ポーツ活動の振興	51	生涯学習活動の魅力向上	52.0	71.4
		52	生涯スポーツ活動の魅力向上	51.5	69.7
		53	気軽に参加できる環境の充実	50.2	68.6
	人権尊重の地域づくりの推 進	54	人権教育・啓発等の推進	53.2	67.6
		55	男女共同参画社会に向けた体制の確立	52.2	67.8
	地域文化の 継承と創造	56	文化財保護の推進	54.0	67.4
57		伝統文化の継承、育成	53.6	70.6	
58		芸術・芸能・文化等の振興	53.7	66.7	
【基本目標6】み んなで築く	合理的・効率的行財政運営 の推進	59	合理的、効率的な行政サービスの推進	50.7	73.9
		60	広域行政の推進	50.6	69.6
	行政職員の資質向上と適正 配置	61	行政職員の資質向上	50.4	77.3
		62	適正な職員配置の推進	49.4	76.9
	市民と共に歩むまちづくり の推進	63	市民の参画機会の拡充	54.8	69.4
		64	地域や住民が主体となったまちづくり活動への支援	51.4	69.6
	高知工科大学と共に歩むま ちづくりの推進	65	地域交流拠点としての充実	54.8	70.4
		66	地域産業振興の連携	54.7	71.0
67		教育機会での連携	54.9	73.3	

満足度と重要度の相関図による分析

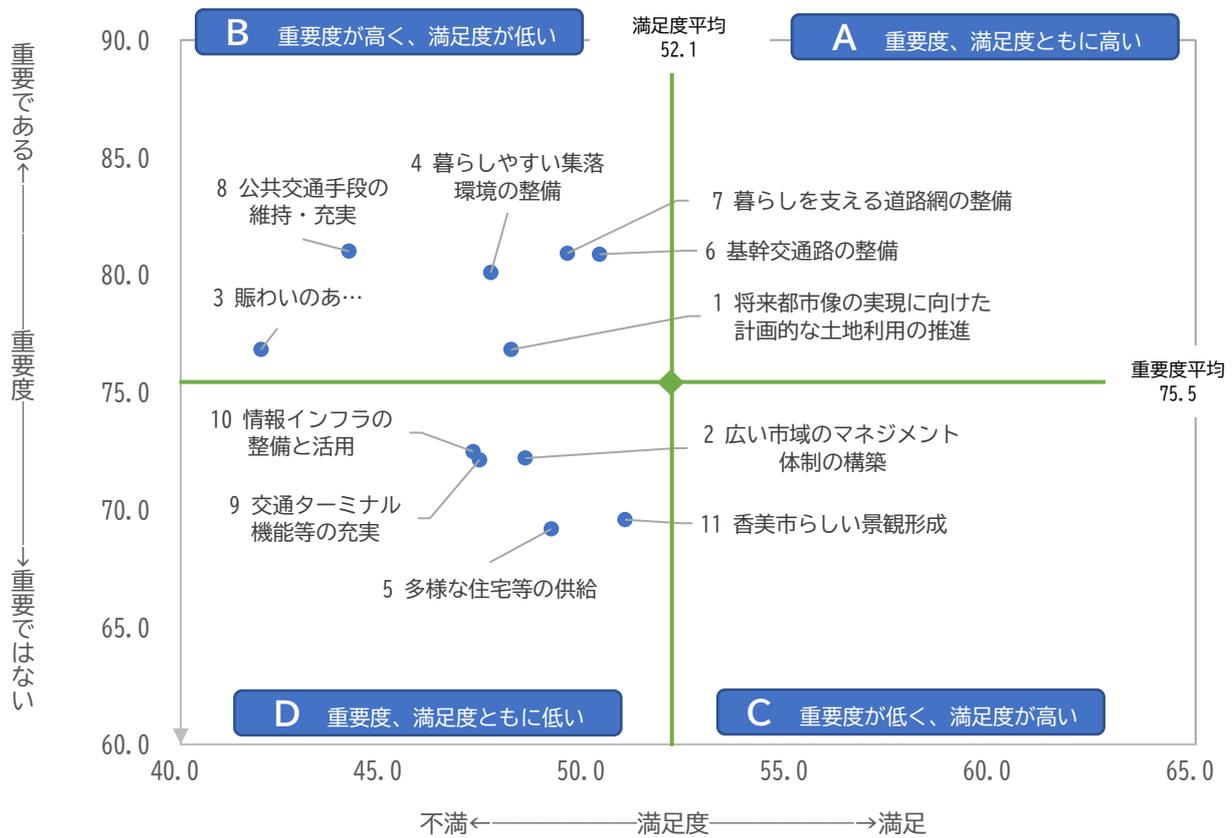
満足度と重要度それぞれの加重平均値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、各施策を散布図上に示したものが相関図です。



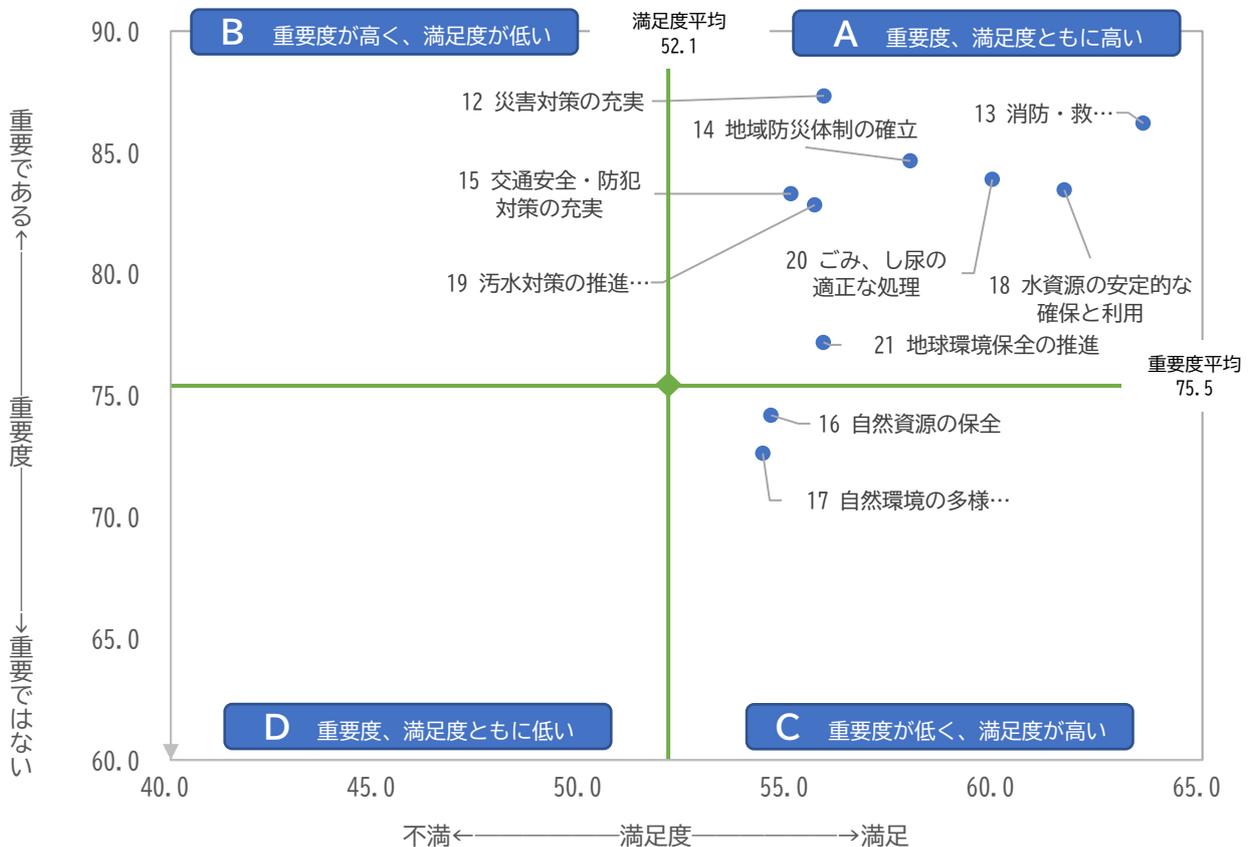
縦軸に重要度、横軸に満足度をとった相関図では、満足度と重要度をマトリクス上に示すことで、各施策の位置付けを整理します。次ページ以降、満足度と重要度の各々の平均を示す◇点及び太線から右上（A）、左上（B）、右下（C）、左下（D）の4方向に進むに従い、以下のような傾向を示しています。

A 重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）
今後のまちづくりにおける重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域。
B 重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）
今後のまちづくりにおける重要度が高いが、満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含め満足度を高める必要のある領域。
C 重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）
今後のまちづくりにおける重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて見直すべき必要のある領域。
D 重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）
今後のまちづくりにおける重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものを改めて見直す必要のある領域。

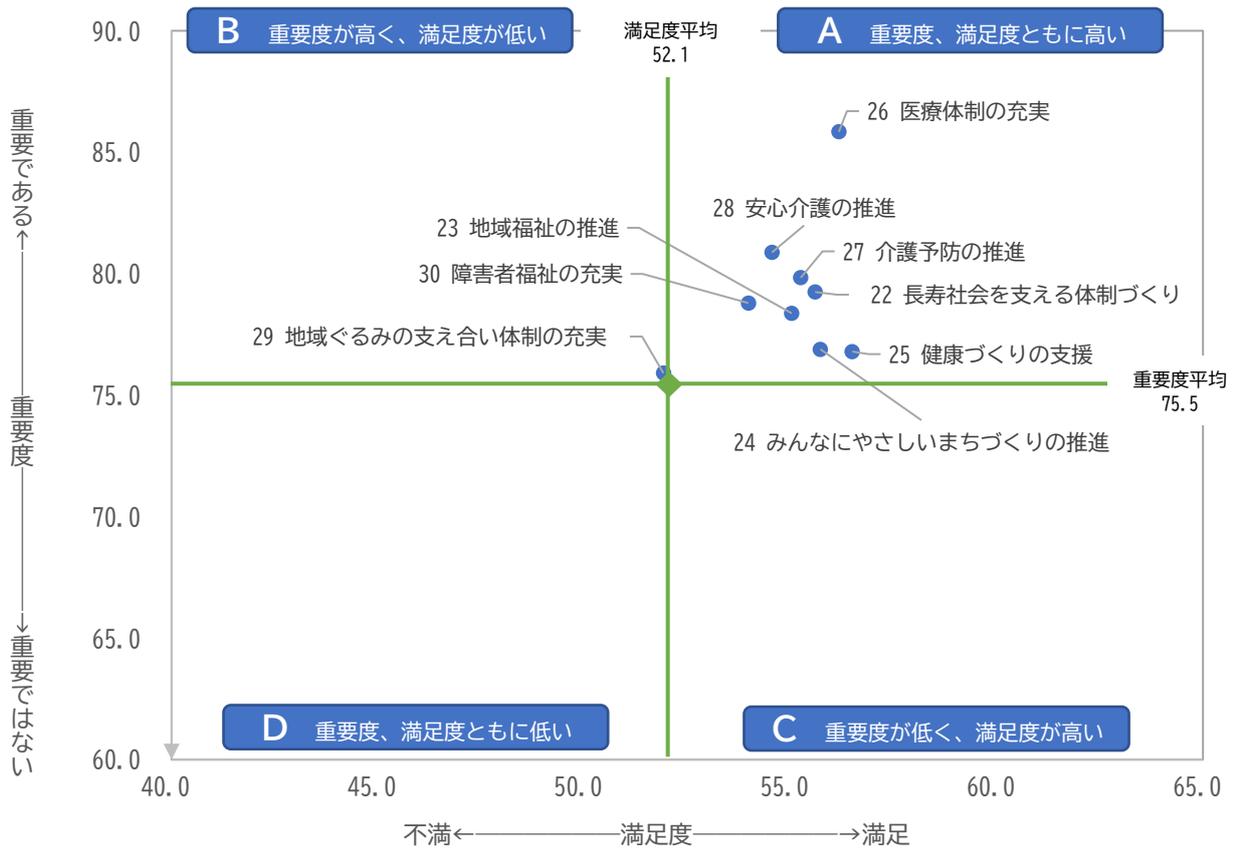
1 【基本目標1】まちのかたちを創る



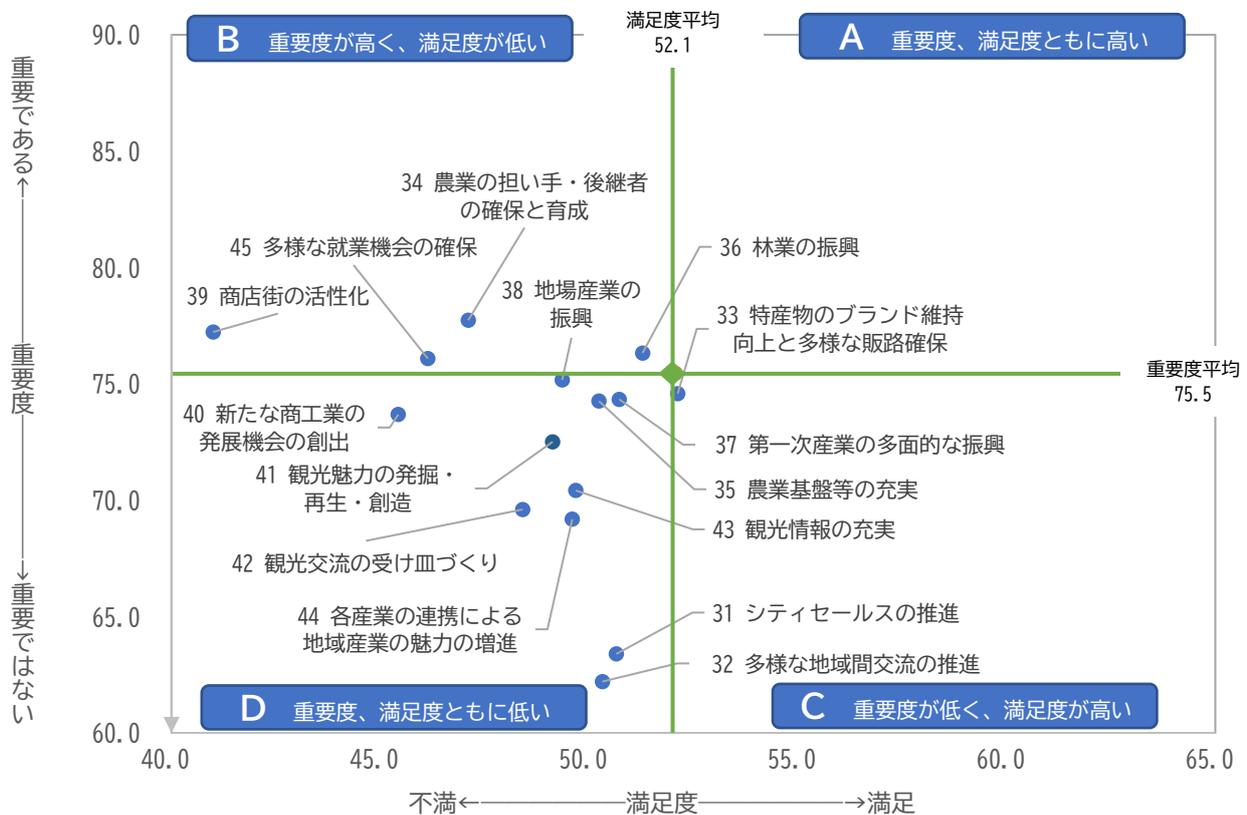
2 【基本目標2】みどりを保つ



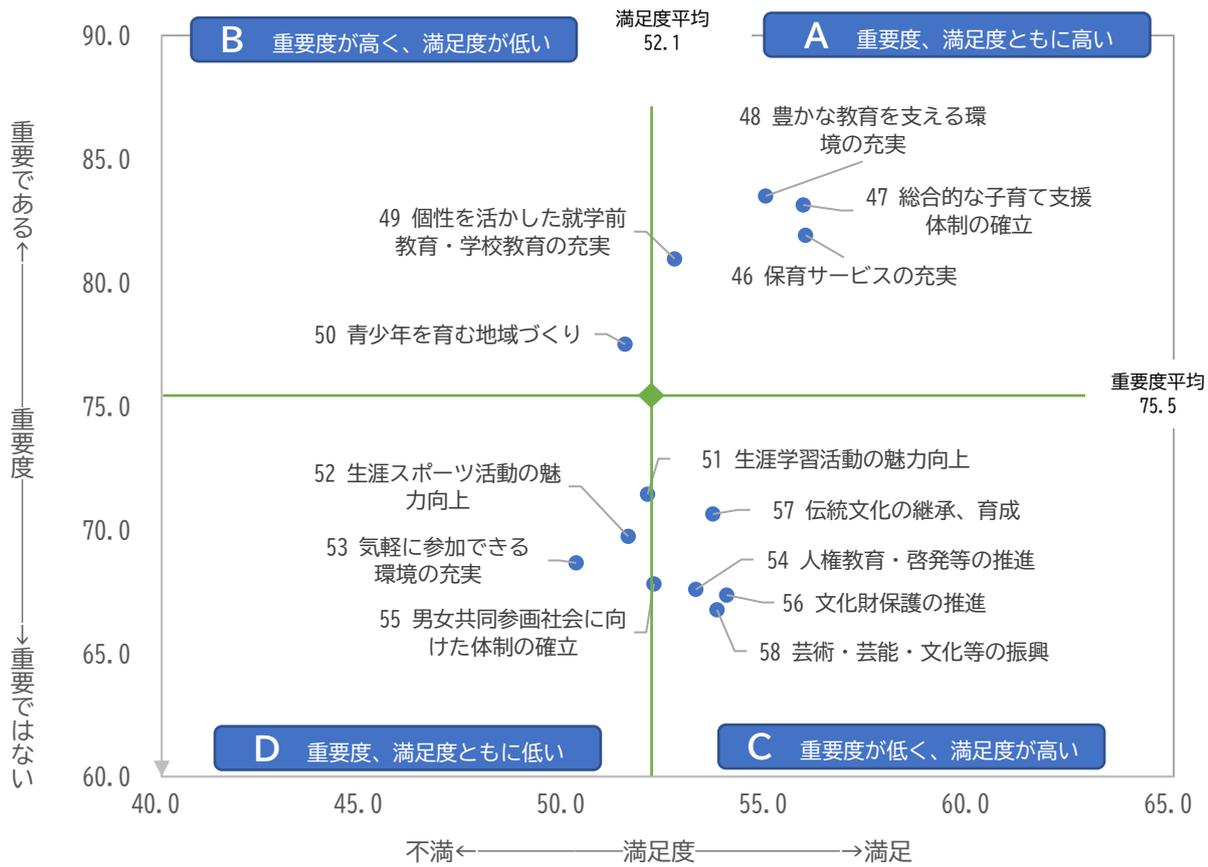
3 【基本目標3】 やすらぎを守る



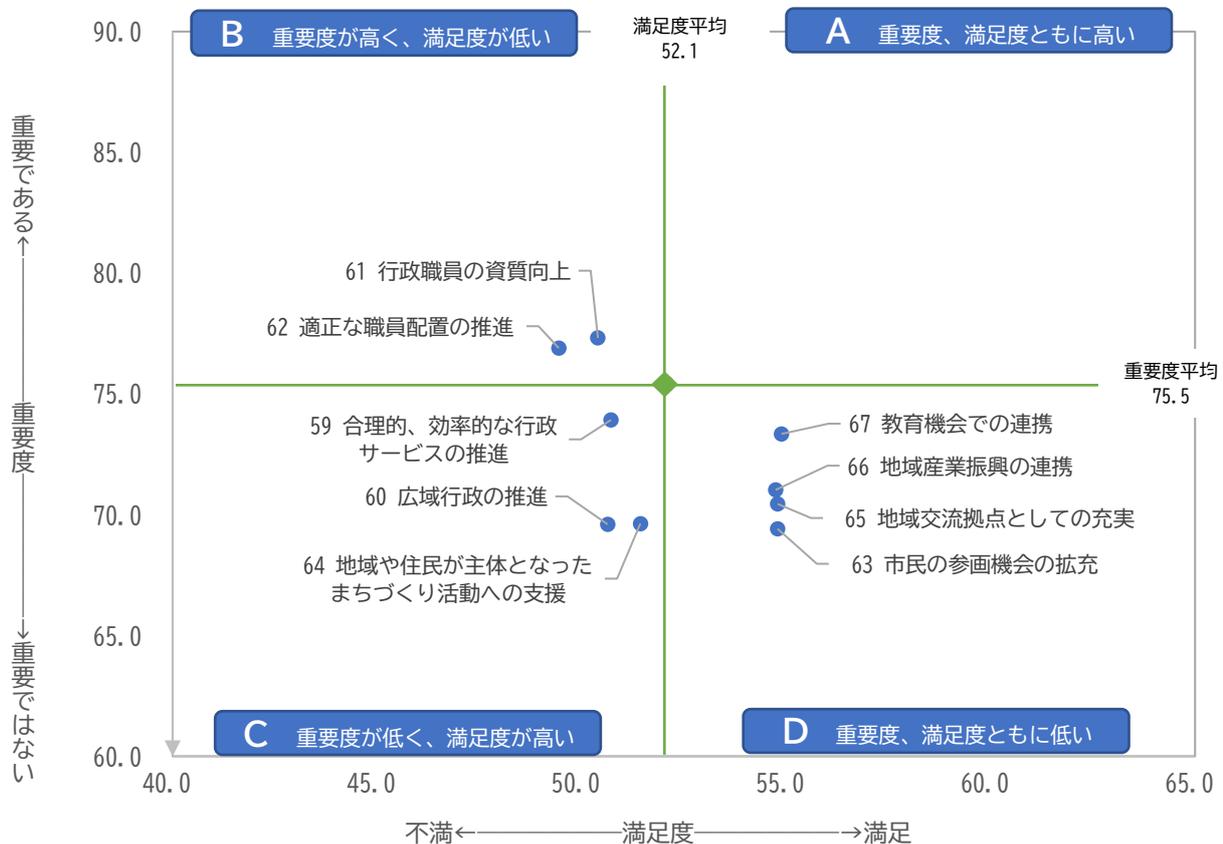
4 【基本目標4】 賑わいを興す



5 【基本目標5】未来を拓く



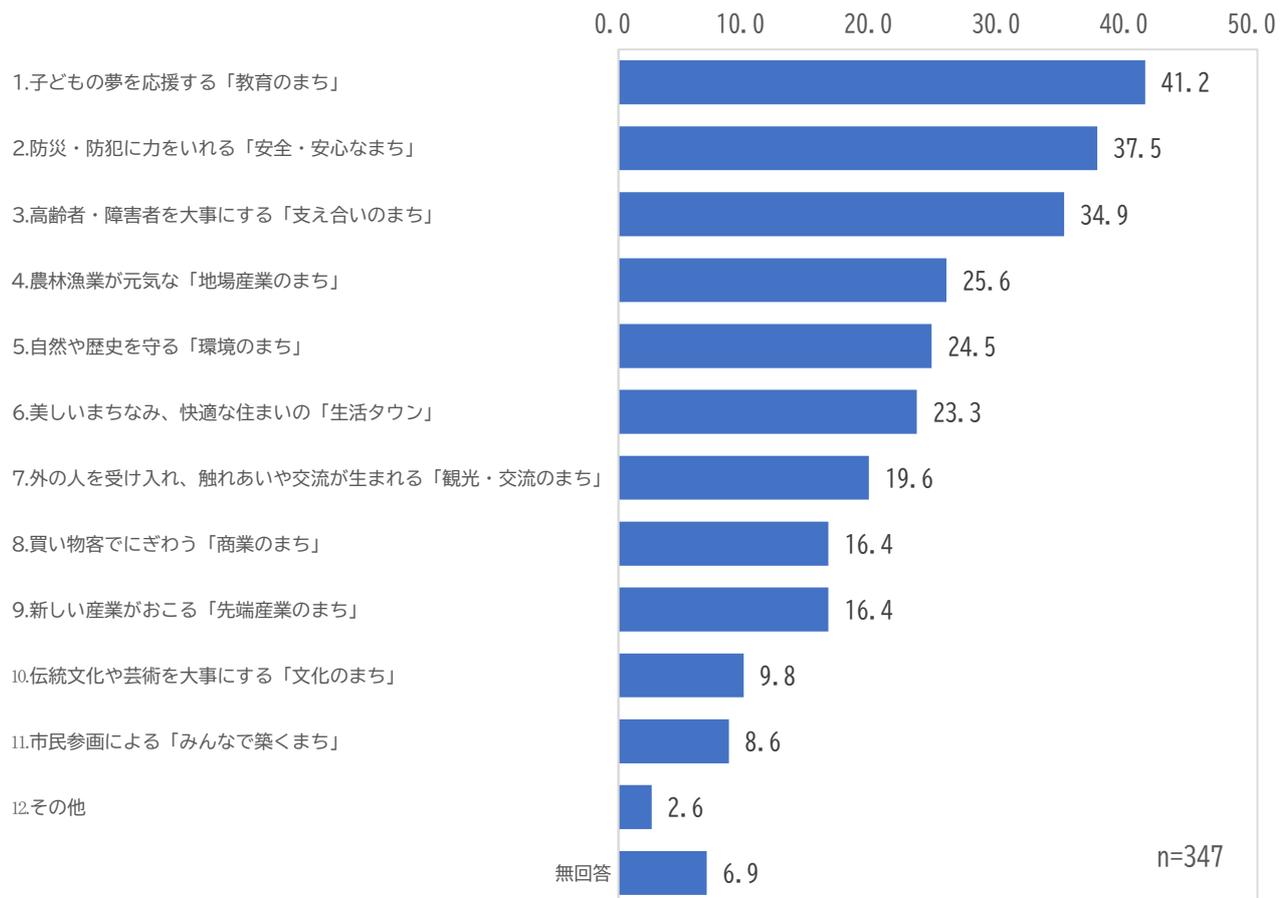
6 【基本目標6】みんなで築く



2 今後、力を入れるべきまちづくり

問16 基本理念である「輝き・やすらぎ・賑わいをみんなで築くまちづくり」に基づき、香美市のまちづくりを進めていくためには、今後どのような点に力を入れたまちづくりを推進すべきとお考えですか。考えに近いものをお選びください。（○印3つまで）

「子どもの夢を応援する教育のまち」が41.2%で最も多く、「防災・防犯に力を入れる安全・安心なまち」37.4%、「高齢者・障害者を大事にする支え合いのまち」34.9%、「農業漁業が元気な地場のまち」25.6%、「自然や歴史を守る環境のまち」24.5%となっています。



地域別でみると、「美しいまちなみ、快適な住まいの生活タウン」「買い物客でにぎわう商業のまち」が他の地域と比べて高くなっています。香北町では「農林漁業が元気な地場産業のまち」が、物部町では「防災・防犯に力をいれる安全・安心なまち」が他の地域と比べて高くなっています。

性別では、「自然や歴史を守る環境のまち」「外の人を受け入れ、触れあいや交流が生まれる観光・交流のまち」「新しい産業がおこる先端産業のまち」は男性が高くなっています。

年齢別では、10歳代の「子どもの夢を応援する教育のまち」、30歳代の「美しいまちなみ、快適な住まいの生活タウン」などで他と比べて高い割合となっています。

(%)

	1. 「子どもの夢を応援する教育のまち」	2. 「防災・安全・防犯に力をいれる安心なまち」	3. 「高齢者・障害者への支援を大切にするまち」	4. 「農林漁業が元気な地場産業のまち」	5. 「自然や歴史を守る環境のまち」	6. 「美しいまちなみ、快適な住まいの生活タウン」
全体(n=347)	41.2	37.5	34.9	25.6	24.5	23.3
(1)居住地域						
1.土佐山田町(n=263)	41.8	37.3	35.4	25.9	24.3	25.9
2.香北町(n=64)	42.2	35.9	35.9	28.1	23.4	17.2
3.物部町(n=17)	35.3	47.1	23.5	17.6	29.4	11.8
(2)性別						
1.男性(n=137)	37.2	40.1	32.8	24.1	28.5	26.3
2.女性(n=190)	44.7	36.3	35.8	28.4	22.6	22.1
(3)年齢						
1.10歳代(n=5)	80.0	20.0	0.0	20.0	20.0	40.0
2.20歳代(n=12)	58.3	25.0	8.3	33.3	16.7	25.0
3.30歳代(n=28)	53.6	35.7	21.4	21.4	14.3	50.0
4.40歳代(n=42)	42.9	31.0	35.7	23.8	33.3	26.2
5.50歳代(n=38)	34.2	42.1	31.6	26.3	21.1	34.2
6.60歳代(n=69)	43.5	36.2	30.4	23.2	27.5	23.2
7.70歳以上(n=152)	36.8	40.8	43.4	27.6	24.3	14.5

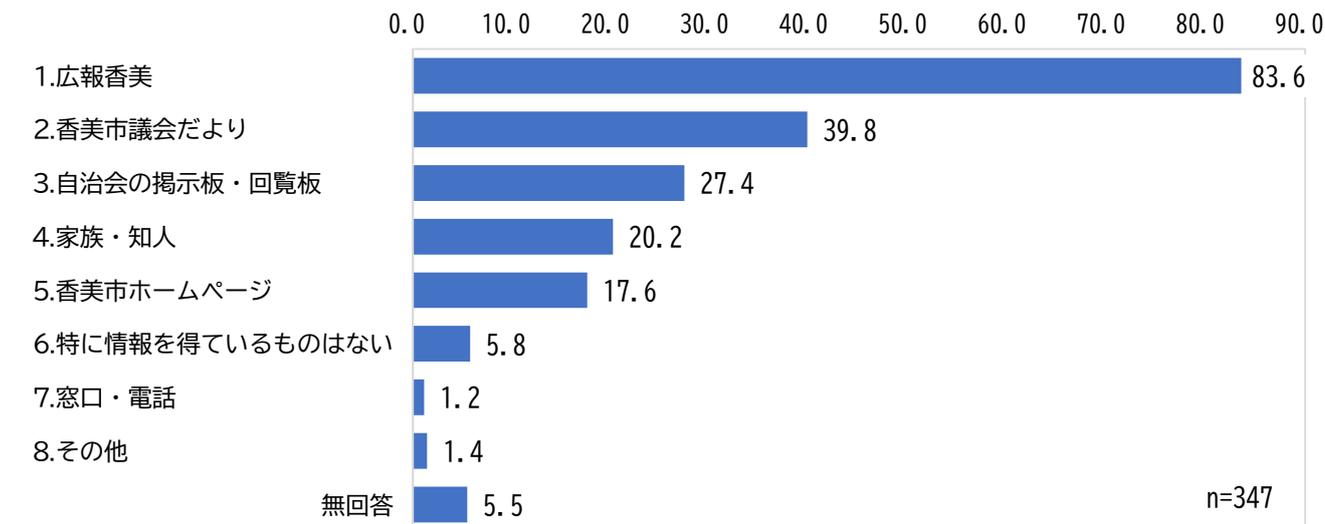
	7. 「外の人を受け入れ、触れあいや交流が生まれる観光・交流のまち」	8. 「買い物客でにぎわう商業のまち」	9. 「新しい先端産業がおこる産業のまち」	10. 「伝統文化や芸術を大事にする文化のまち」	11. 「市民参加によるまちづくり」	12. その他
全体(n=347)	19.6	16.4	16.4	9.8	8.6	2.6
(1)居住地域						
1.土佐山田町(n=263)	19.8	19.8	17.1	11.0	8.7	2.7
2.香北町(n=64)	18.8	6.3	12.5	7.8	4.7	1.6
3.物部町(n=17)	23.5	5.9	17.6	0.0	11.8	5.9
(2)性別						
1.男性(n=137)	22.6	16.1	19.7	10.2	5.8	3.6
2.女性(n=190)	16.3	16.8	13.7	10.0	11.1	2.1
(3)年齢						
1.10歳代(n=5)	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
2.20歳代(n=12)	16.7	25.0	25.0	16.7	16.7	0.0
3.30歳代(n=28)	21.4	28.6	7.1	7.1	3.6	7.1
4.40歳代(n=42)	23.8	9.5	9.5	14.3	4.8	4.8
5.50歳代(n=38)	21.1	21.1	13.2	5.3	7.9	7.9
6.60歳代(n=69)	23.2	17.4	20.3	11.6	7.2	0.0
7.70歳以上(n=152)	16.4	14.5	18.4	8.6	11.2	1.3

VII 市の広報・ホームページについて

1 香美市の事業や施策の情報入手手順

問17 あなたは、香美市が行っている事業や施策について、ふだんどこから情報を得ていますか。（〇印いくつでも）

「広報香美」が83.6%で最も多く、「香美市議会だより」が39.8%、「自治会の掲示板・回覧板」が27.4%、「家族・知人」が20.2%、「香美市ホームページ」が17.6%となっています。



地域別では、香北町で「広報香美」「家族・知人」が他の地域と比べて高くなっています。

性別では、女性は「家族・知人」が、男性は「香美市ホームページ」の割合が高くなっています。

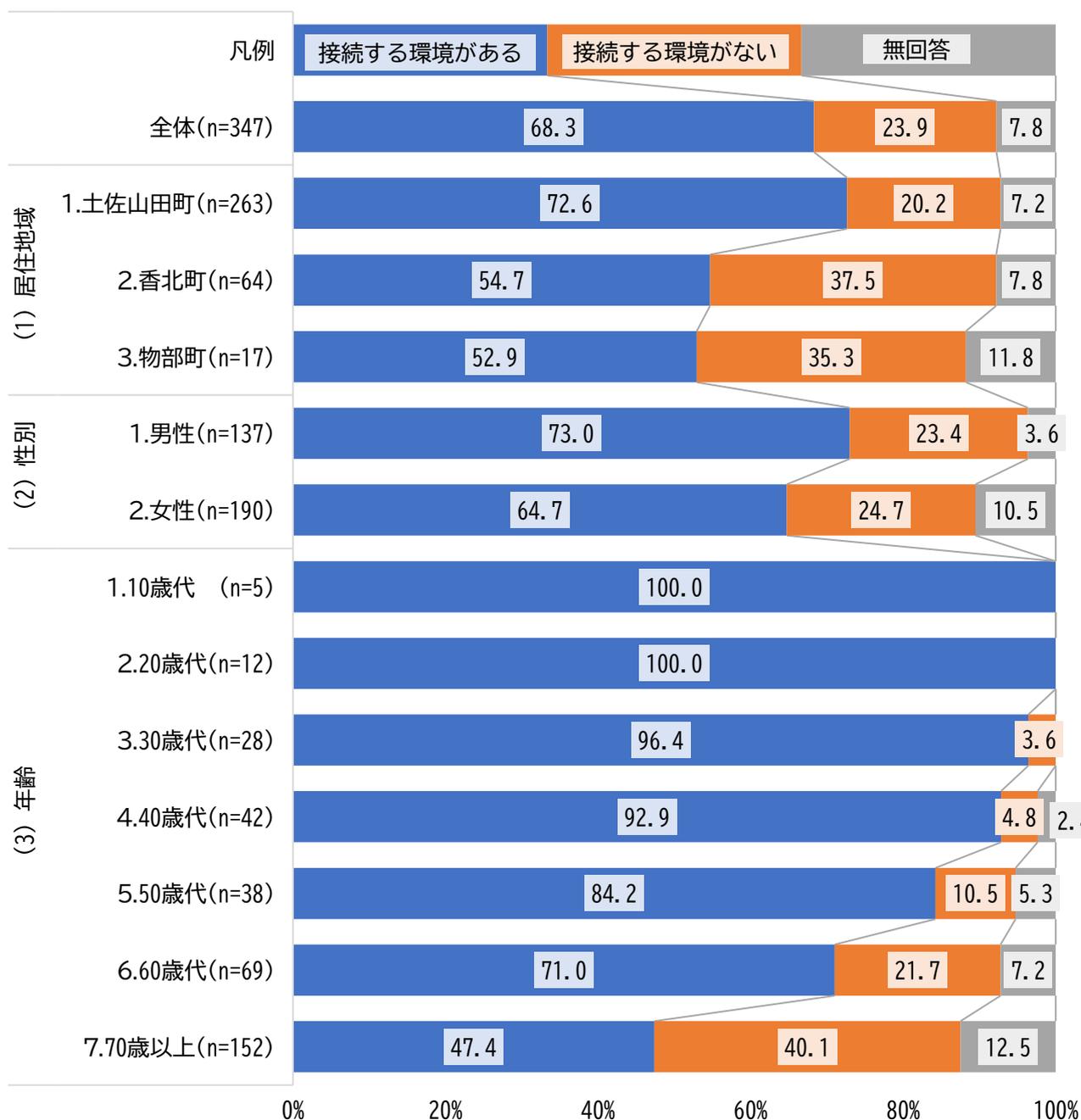
年齢別では、70歳以上では「広報香美」「香美市議会だより」「自治会の掲示板・回覧板」の割合が高くなっています。

		(%)							
		1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.
		広報香美	香美市議会だより	自治会の掲示板・回覧板	家族・知人	香美市ホームページ	特に情報を得ているものはない	窓口・電話	その他
全体(n=347)		83.6	39.8	27.4	20.2	17.6	5.8	1.2	1.4
(1)居住地域	1.土佐山田町(n=263)	83.3	39.9	29.3	18.3	18.3	5.3	1.1	1.5
	2.香北町(n=64)	87.5	35.9	23.4	31.3	15.6	6.3	1.6	0.0
	3.物部町(n=17)	76.5	52.9	11.8	5.9	5.9	5.9	0.0	5.9
(2)性別	1.男性(n=137)	81.8	38.7	24.1	14.6	23.4	8.0	1.5	2.2
	2.女性(n=190)	84.7	42.1	29.5	25.3	12.6	4.7	1.1	1.1
(3)年齢	1.10歳代(n=5)	80.0	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0
	2.20歳代(n=12)	58.3	0.0	8.3	25.0	41.7	16.7	0.0	0.0
	3.30歳代(n=28)	67.9	14.3	14.3	14.3	32.1	14.3	3.6	0.0
	4.40歳代(n=42)	83.3	35.7	23.8	21.4	28.6	9.5	0.0	0.0
	5.50歳代(n=38)	81.6	26.3	21.1	23.7	13.2	5.3	0.0	2.6
	6.60歳代(n=69)	87.0	40.6	27.5	13.0	13.0	4.3	2.9	1.4
	7.70歳以上(n=152)	88.2	53.3	34.2	23.0	12.5	2.6	0.7	2.0

2 インターネット情報環境の有無

問18 あなたの世帯には、パソコンやスマートフォンなどでインターネットに接続する環境がありますか。(○印1つ)

「接続する環境がある」が68.3%、「接続する環境がない」が23.9%となっています。地域別では、土佐山田町、香北町、物部町の順で高くなっています。年齢別では、10歳代と20歳代で100%となっており、30歳代以降は年齢層が上がるにつれて低くなっています。



3 香美市のホームページ閲覧状況

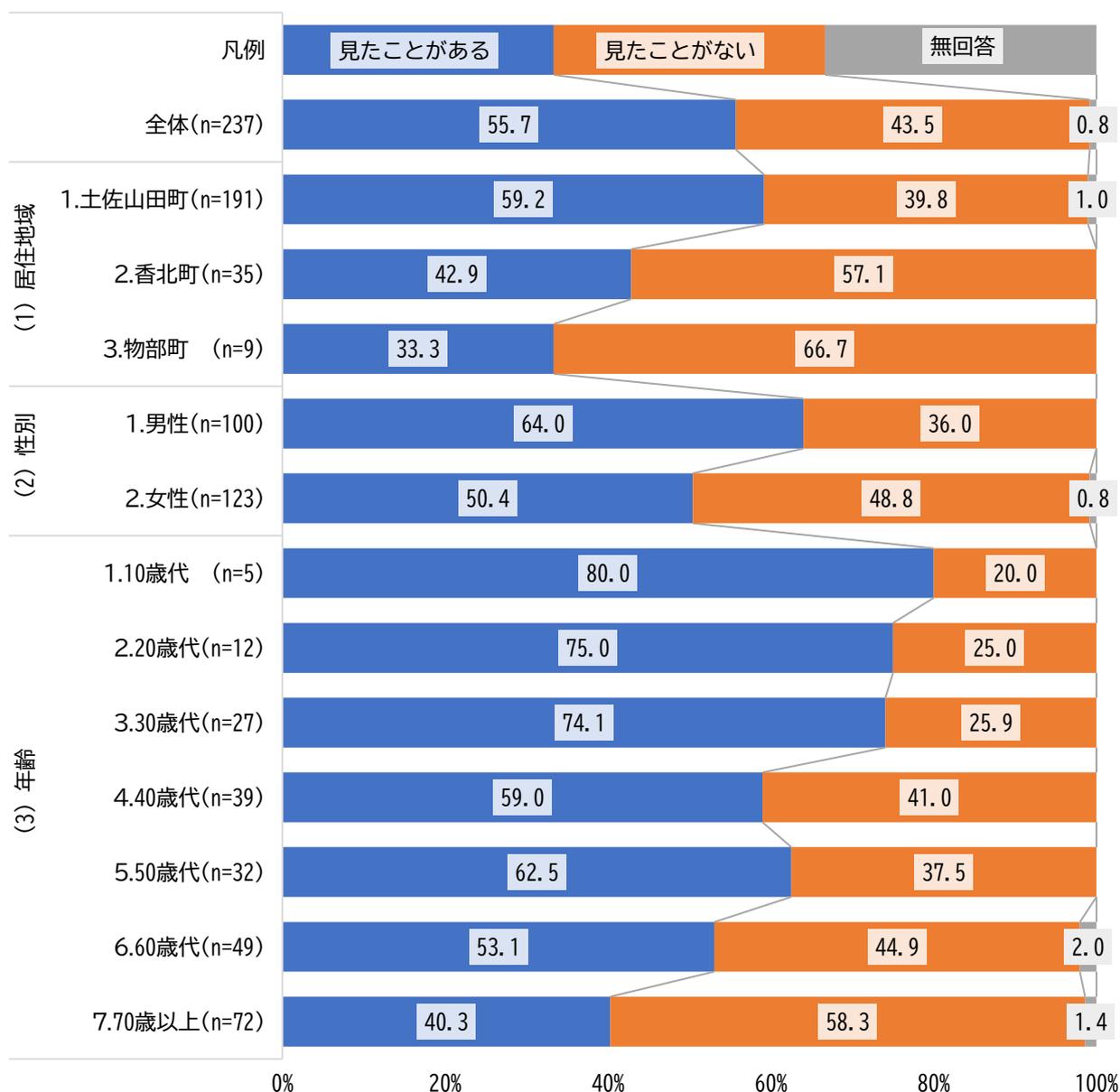
(問18で「1. 接続する環境がある」と回答した方へ)

問19 あなたは、パソコンやスマートフォンにより、香美市のホームページ
(<https://www.city.kami.lg.jp/>) やフェイスブックをご覧になったことがありますか。
(○印1つ)

「見たことある」が55.7%、「見たことがない」が43.5%となっています。

地域別では、「見たことがある」は、土佐山田町で最も高く、物部町で最も低くなっています。

「見たことがある」は、性別では男性の方が率が高く、年齢別では、30歳代以下は7割を以上で高くなっています。

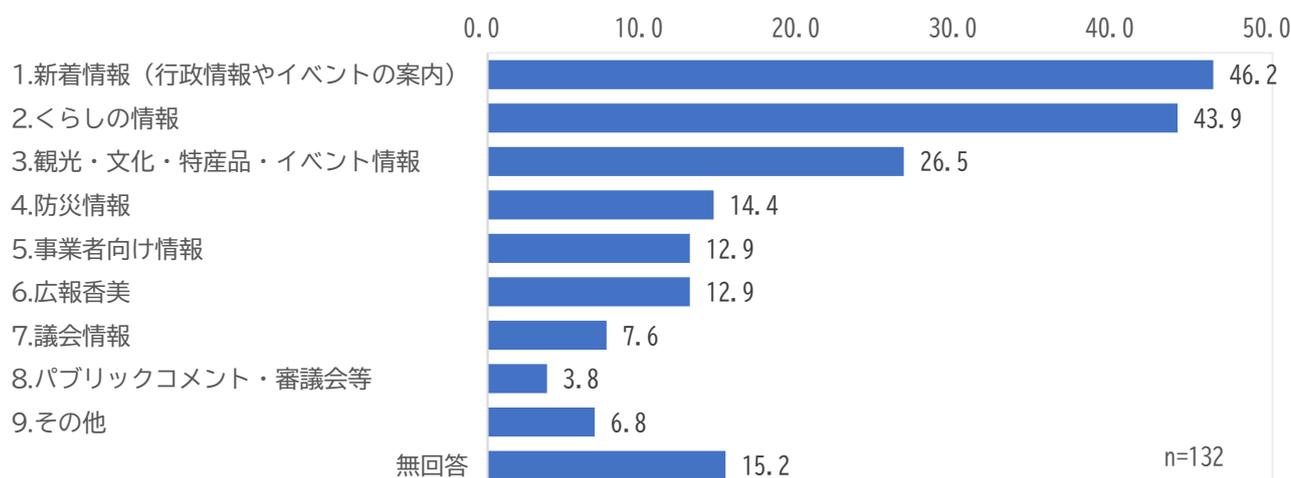


4 ホームページから入手する情報

(問19で「1. 見たことがある」と回答した方へ)

問19-2 香美市ホームページをご覧になった方にお尋ねします。ホームページやフェイスブックからどのような情報を入手していますか。(〇印いくつでも)

「新着情報(行政情報やイベントの案内)」が46.2%と最も多く、「くらしの情報」が43.9%、「観光・文化・特産品・イベント情報」が26.5%、「防災情報」が14.4%、「事業者向け情報」が12.9%となっています。



地域別では、土佐山田町で「防災情報」、香北町で「観光・文化・特産品・イベント情報」物部町で「議会情報」の割合が他の地域と比べて高くなっています。

性別では、「観光・文化・特産品・イベント情報」「パブリックコメント・審議会等」は女性の方が高くなっています。年齢別では、10歳代で「観光・文化・特産品・イベント情報」30歳代で「くらしの情報」が高くなっています。

		1. 新着情報(行政情報やイベントの案内)	2. くらしの情報	3. 観光・文化・特産品・イベント情報	4. 防災情報	5. 事業者向け情報	6. 広報香美	7. 議会情報	8. パブリックコメント・審議会等	9. その他
全体(n=132)		46.2	43.9	26.5	14.4	12.9	12.9	7.6	3.8	6.8
(1)居住地域	1.土佐山田町(n=113)	47.8	45.1	24.8	15.9	12.4	13.3	8.0	2.7	6.2
	2.香北町(n=15)	40.0	46.7	46.7	6.7	13.3	6.7	0.0	13.3	13.3
	3.物部町(n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
(2)性別	1.男性(n=64)	48.4	45.3	15.6	21.9	17.2	12.5	7.8	3.1	6.3
	2.女性(n=62)	41.9	41.9	38.7	8.1	6.5	11.3	6.5	4.8	4.8
(3)年齢	1.10歳代(n=4)	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	2.20歳代(n=9)	55.6	44.4	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
	3.30歳代(n=20)	30.0	60.0	10.0	15.0	25.0	10.0	5.0	5.0	15.0
	4.40歳代(n=23)	52.2	39.1	21.7	17.4	17.4	0.0	0.0	0.0	4.3
	5.50歳代(n=20)	60.0	45.0	25.0	10.0	5.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	6.60歳代(n=26)	38.5	50.0	30.8	11.5	15.4	7.7	11.5	7.7	15.4
	7.70歳以上(n=29)	55.2	34.5	37.9	20.7	10.3	24.1	20.7	6.9	3.4